

記者発表(資料配布)				
月 日 (曜日)	担当課名	TEL	発表者名 (担当係長名)	その他の 配布先
4月13日 (水) 15:00	関西広域連合広域防災局 広域企画課(兵庫県) (企画県民部防災企画局防 災計画課広域企画室)	078-362-9818 内線:3131	課長 石田勝則 (課長補佐小堀一幸)	関西広域連合 構成府県

平成23年東日本大震災における関西広域連合構成府県の  
被災地支援にかかる各府県の記者発表資料について  
(対象:4月12日(火)0:00から24:00)

標記のことについて、別添のとおりお知らせします。

## 【関西広域連合（兵庫県）】

東日本大震災の被災者に対する兵庫県営住宅の提供等の状況（4/12現在）について

平成23年4月12日17時30分現在の標記の状況は、下記のとおりです。

### 記

#### 1 提供する県営住宅

1,200戸（うち、すぐ入居可能な住戸100戸）

3月26日から、提供する県営住宅の数を600戸から1,200戸に増加

#### 2 提供等の状況

日付	受付件数	入居決定戸数		入居辞退 戸数	提供可能 戸数
			鍵渡し 戸数		
3/17～31	209	53	(27)	10	-
4/1	4	2	(0)	0	1,155
4/2～3	3	0	(0)	0	1,155
4/4	4	0	(1)	2	1,157
4/5	0	0	(1)	0	1,157
4/6	4	2	(1)	1	1,156
4/7	1	0	(1)	0	1,156
4/8	1	0	(0)	2	1,158
4/9～10	2	0	(0)	0	1,158
4/11	3	1	(0)	0	1,157
4/12	3	1	(1)	1	1,157
合計	234	59	(32)	16	1,157

## 東日本大震災に係る被災地からの避難者受入状況（4/12 現在）について

標記については、現段階で把握しているのは、少なくとも141世帯460名ですのでお知らせします。

### 記

#### 被災地から兵庫県内への避難者受入状況

（4月12日17時30分現在）

市町等名	受入場所	被災地住民の避難者数	
		世帯数	人数
兵庫県	兵庫県営住宅	32世帯	119名
神戸市	市営住宅	85世帯	276名
明石市	市営住宅	2世帯	7名
西宮市	市営住宅	10世帯	24名
豊岡市	市営住宅	1世帯	4名
宝塚市	市営住宅	5世帯	11名
高砂市	市営住宅	1世帯	5名
三田市	市営住宅	2世帯	4名
養父市	市営住宅	1世帯	1名
丹波市	市営住宅	2世帯	9名
合 計		141世帯	460人

4/11に配布した「東日本大震災に係る被災地からの避難者受入状況（4/11現在）について」の被災県別内訳についてまとめましたのでお知らせします。（4/12 17:45）

問い合わせ先：兵庫県災害対策課防災係 078-362-9988(直通) 内線3140

被災地から兵庫県内への避難者受入状況

4月11日17時30分現在

(参考)

兵庫県 (県営住宅)	現在入居数		入居実績(累計)						現在までに 退去した人	
	世帯数	人数	～4月10日		4月11日		合計		世帯数	人数
			世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数		
兵庫県	31世帯	118名	31世帯	118名	世帯	名	31世帯	118名	世帯	名
福島県	16世帯	73名	16世帯	73名	世帯	名	16世帯	73名	世帯	世帯
宮城県	9世帯	24名	9世帯	24名	世帯	名	9世帯	24名	世帯	世帯
茨城県	5世帯	16名	5世帯	16名	世帯	名	5世帯	16名	世帯	世帯
山形県	1世帯	5名	1世帯	5名	世帯	名	1世帯	5名	世帯	世帯

市町名 (市営住宅)	現在入居数		入居実績(累計)						現在までに 退去した人	
	世帯数	人数	～4月10日		4月11日		合計		世帯数	人数
			世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数		
神戸市	85世帯	276名	96世帯	324名	1世帯	1名	97世帯	325名	12世帯	49名
福島県	59世帯	208名	67世帯	241名			67世帯	241名	8世帯	33名
宮城県	13世帯	34名	13世帯	38名	1世帯	1名	14世帯	39名	1世帯	5名
岩手県	6世帯	10名	6世帯	10名			6世帯	10名	世帯	名
茨城県	5世帯	16名	6世帯	20名			6世帯	20名	1世帯	4名
東京都	1世帯	4名	2世帯	7名			2世帯	7名	1世帯	3名
千葉県	世帯	名	1世帯	4名			1世帯	4名	1世帯	4名
栃木県	1世帯	4名	1世帯	4名			1世帯	4名	世帯	名
明石市	2世帯	7名	2世帯	7名	世帯	名	2世帯	7名	世帯	名
福島県	2世帯	7名	2世帯	7名			2世帯	7名	世帯	名
西宮市	8世帯	20名	8世帯	20名	世帯	名	8世帯	20名	世帯	名
福島県	5世帯	12名	5世帯	12名			5世帯	12名	世帯	名
宮城県	2世帯	5名	2世帯	5名			2世帯	5名	世帯	名
茨城県	1世帯	3名	1世帯	3名			1世帯	3名	世帯	名
豊岡市 ※	1世帯	4名	世帯	名	1世帯	4名	1世帯	4名	世帯	名
福島県	1世帯	4名	世帯	名	1世帯	4名	1世帯	4名	世帯	名
宝塚市	5世帯	11名	5世帯	11名	世帯	名	5世帯	11名	世帯	名
福島県	4世帯	8名	4世帯	8名			4世帯	8名	世帯	名
茨城県	1世帯	3名	1世帯	3名			1世帯	3名	世帯	名
高砂市	1世帯	5名	1世帯	5名	世帯	名	1世帯	5名	世帯	名
福島県	1世帯	5名	1世帯	5名			1世帯	5名	世帯	名
三田市	2世帯	4名	4世帯	12名	世帯	名	4世帯	12名	2世帯	8名
福島県	世帯	名	2世帯	8名			2世帯	8名	2世帯	8名
岩手県	1世帯	2名	1世帯	2名			1世帯	2名	世帯	名
茨城県	1世帯	2名	1世帯	2名			1世帯	2名	世帯	名
養父市	1世帯	1名	1世帯	1名	世帯	名	1世帯	1名	世帯	名
岩手県	1世帯	1名	1世帯	1名	世帯	名	1世帯	1名	世帯	名
丹波市	2世帯	9名	2世帯	9名	世帯	名	2世帯	9名	世帯	名
宮城県	2世帯	9名	2世帯	9名			2世帯	9名	世帯	名
合計	107世帯	337名	119世帯	389名	2世帯	5名	121世帯	394名	14世帯	57名

※ 豊岡市において、4/11の発表後に入居者(1世帯4名)がいることがわかったため、総数が変更されています。

県+市町計	138世帯	455名	150世帯	507名	2世帯	5名	152世帯	512名	14世帯	57名
-------	-------	------	-------	------	-----	----	-------	------	------	-----

## 【関西広域連合（滋賀県）】

東北地方太平洋沖地震への対応について（第 32 報）

このことについて、現在の情報を提供します。

### 主な動きについて

・4/12 関西広域連合現地連絡所職員 第 17 隊 2 名出発

## 1. 避難者の受入

(1) 避難者の受入状況（4月12日現在）

受け入れ可能施設		避難の 相談件数	受け入れ実績		退所状況		現在の受け入れ状況	
施設数	可能人数		世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
385	4,216	390	52	180	27	109	25	71

(2) 避難者の入居状況（4月11日現在）

施設	提供戸数	入居戸数
県営住宅	34戸	1戸
市町営住宅等(参考)	87戸	22戸
合計	121戸	23戸

## 2. 人員等の派遣

(1) 関西広域連合現地連絡所職員の派遣（要望等情報収集および連絡調整）

3/14～ 会津若松現地連絡所および福島現地連絡所を開設

4/12時点 福島県災害対策本部 3名、 会津若松合同庁舎 2名

計 5名

累計 17隊 36名

(2) 避難所支援職員の派遣（避難所の運営支援、被災者の滋賀県受入案内等）

3/22～ 福島市内の各避難所

第 1 陣：あづま総合運動公園等 6ヶ所（第 2 陣以降 4ヶ所）

（第 8 陣以降 3ヶ所）

4/12時点 第 8 陣：

避難所名	避難者数	派遣職員数(15名)
あづま総合運動公園	900人	9名
自治研修センター	120人	3名
JICA 二本松	234人	3名

累計 8隊 121名

- (3) 滋賀県緊急消防援助隊の派遣（救急搬送等を実施）  
陸上部隊  
3/11～4/1 福島県新地町、南相馬市、二本松市等で活動  
4/12時点 活動終了  
累計 197 隊 696 名
- 航空部隊  
3/12～28 福島空港を拠点に上空偵察、救助活動、救急搬送を実施  
4/12時点 活動終了  
累計 6 隊 32 名
- (4) 災害派遣医療チーム（DMAT）の派遣  
3/11～15 花巻、仙台、石巻、福島、つくば等搬送拠点で活動  
4/12時点 活動終了  
累計 11 チーム 62 名
- (5) 医療救護班の派遣（被災地の救護所における医療救護活動）  
医療救護班  
3/17～ 会津若松市内および周辺市町で活動  
4/11～ 滋賀医大附属病院が福島県会津若松市内および周辺市町の各避難所に支援  
4/12時点 1 チーム 5 名  
累計 10 チーム 50 名
- 医療救護班現地調整員（県職員）  
3/19～ 現地調整員  
4/12時点 1 名  
累計 10 名
- (6) 給水車の派遣（企業庁）  
3/14～23 岩手県大船渡市 給水車（2t）、作業員 2 名(数日毎に交代)  
4/12時点 活動終了  
累計 1 台 5 名
- (7) 保健師等派遣（健康相談や心のケア、衛生面の支援活動等）  
3/15～ 仙台市内、福島市内、小野町の避難所で活動  
4/3～ 福島県小野町、石川町、田村市で支援  
4/12時点 福島県小野町、田村市で支援 1 チーム 6 名  
累計 9 チーム 39 名
- (8) し尿処理支援  
3/20～26 宮城県大崎市（山形県酒田市のし尿処理プラントに搬送）  
4/12時点 活動終了  
累計 支援車 1 台 3 名

(9) 管路調査要員の派遣

3/27～4/3 宮城県東松島市、多賀城市内で土木技術職員による管路施設の一次調査を実施

4/12時点 活動終了

累計 1班 県1名・市町3名

(10)心のケアチームの派遣（心身の不調をきたした避難住民に対して心の健康相談や治療など）

4/1～ 福島市、伊達市、二本松市等で活動

4/12時点

1チーム 5名

累計 4チーム 17名

(11) 医師会からの医師派遣

4/2～ 会津若松市内および周辺市町、福島県西郷村

4/12時点 福島県西郷村 医師3名、その他1名

累計 10名

3. 物資の提供および搬送

(1) 県備蓄物資の送付

3/14・3/19 毛布9,300枚、乾パン56,192食、アルファ化米11,100食、サバイバルフーズ  
7,680食（協力団体：滋賀県トラック協会）

3/19 医療用医薬品等：内服薬66品目約23,000個、注射薬6品目100本、衛生基材（血圧計、体温計等）53品目（協力団体：滋賀県トラック協会）

4/5 鳥インフルエンザ対策のため県が備蓄している化学防護服1,000着  
（支援職員派遣のバスを利用し送付）

(2) 陸上自衛隊等による救援物資の搬送

3/17～ 市町および民間団体からの救援物資受付

4/12時点 申込み58件、うち輸送（予定含む）45件

4. その他県内団体等からの支援

(1) 社団法人滋賀県薬剤師会から薬剤師ボランティアの派遣

3/19～4/4 福島県（福島市、郡山市、田村市）、宮城県（石巻市、南三陸町）に9名（累計）  
派遣

(2) 社団法人滋賀県看護協会から災害支援ナースの派遣

3/24～4/11 宮城県内に看護師7名（累計）派遣

3/31～4/4 岩手県内に看護師2名（累計）派遣

4/10～4/15 福島県内に看護師2名（累計）派遣

4/12時点 2名

(3) 滋賀県環境事業協同組合からし尿処理収集車両等の派遣

3/20～26 し尿収集車両等20台、作業員31名派遣

- (4) 社団法人滋賀県薬業協会・滋賀県製薬工業協同組合からの一般用医薬品等の寄附  
3/24～ 一般用医薬品等 38 品目(総合感冒薬、下剤、マスク等)約 40,200 個  
(総額 34,346 千円分)
- (5) アークレイ株式会社からの糖尿病血糖自己測定器の寄附  
3/30～ グルコカード G + メーター、消毒用脱脂綿等(総額 6,075 千円分)



# 避難者受け入れ状況総括

平成23年4月12日17:00現在

	受け入れ可能施設		避難に関する 相談件数	受け入れ状況						
	受け入れ実績			退所状況		現在の受け入れ状況				
	施設数	可能人数		世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	
昨日までの実績	383	4,208	388	52	180	27	109			
本日の状況	2	8	2							
合計	385	4,216	390	52	180	27	109	25	71	

## 【退所状況の内訳】

帰県	15	60
公営住宅	4	17
民間住宅	4	16
県内の他の避難所	4	16

## 災害避難者市町別受け入れ実績（避難所のみ）

平成23年4月12日17:00現在

市町名等	施設数		受け入れ実績（累計）	
	施設数	受け入れ可能人数	世帯数	人数
滋賀県	6	112	8	36
国	1	12		
個人	218	872	8	34
大津市	2	160		
彦根市	3	12		
長浜市	22	394		
草津市	5	37		
東近江市	13	651		
近江八幡市	5	42		
守山市	2	40		
栗東市	1	37		
甲賀市	2	42	4	9
野洲市	1	30	1	3
湖南市	6	135		
高島市	21	88		
米原市	17	249		
日野町	12	345	8	22
竜王町	8	213	3	7
愛荘町	20	336	4	20
豊郷町	9	190	6	21
甲良町	8	134	1	1
多賀町	3	85	9	27
合 計	385	4,216	52	180

## 【関西広域連合（京都府）】

「京都シャトルバス」の到着について

平成23年4月12日  
京都府災害支援対策本部  
075-414-5926

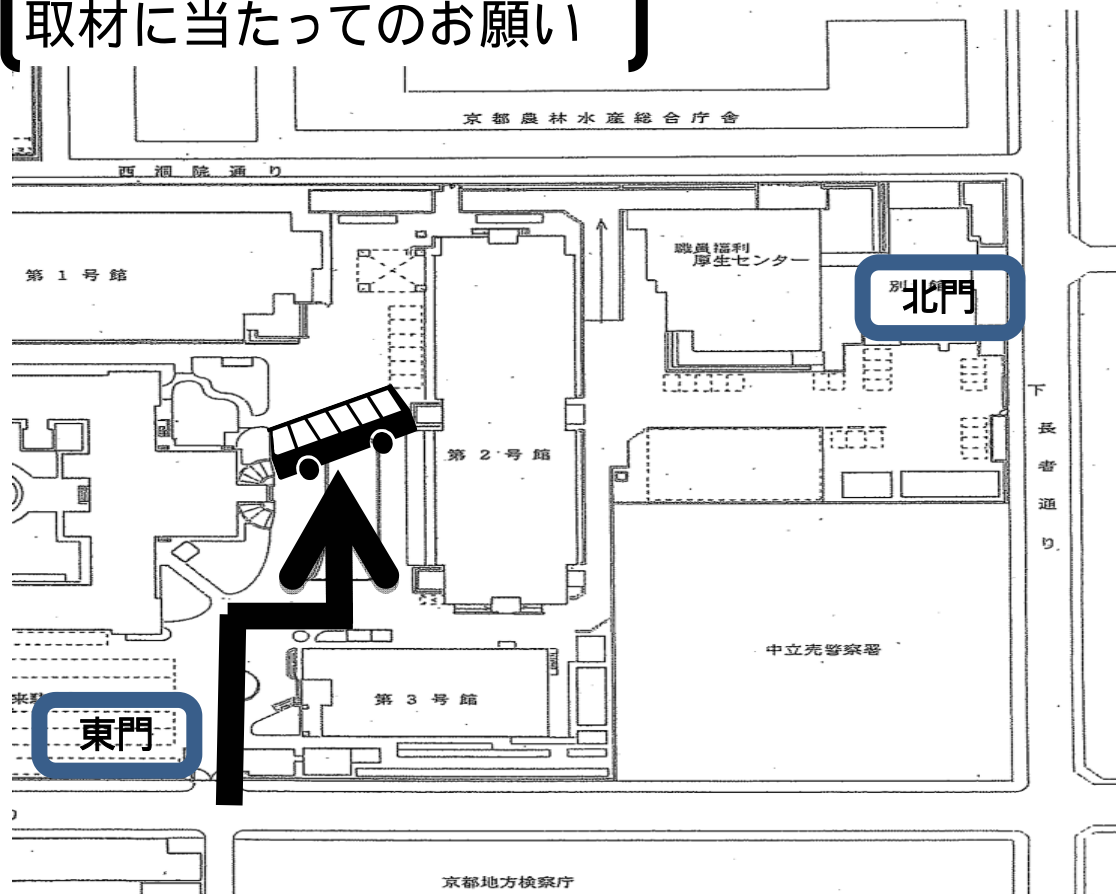
本日、東北地方太平洋沖地震による福島県内の被災者のうち、京都府・関西への避難を希望される方が京都府庁に到着されますので、お知らせします。

### 記

- 1 到着予定者  
福島県からの避難者3世帯6名  
府職員現地派遣（第5陣）同乗
- 2 到着予定日時  
平成23年4月12日（火）午後8時前後  
交通事情等により、時間は前後することがあります。
- 3 到着場所  
京都府庁2号館前  
府庁東門から入構予定
- 4 受入先  
京都府職員福利厚生センター内他

【取材に当たってのお願い】  
別添のとおり

# 【取材に当たってのお願い】



到着予定時間 20:00前後

東門から入庁し、2号館前に停車します。

- 1 撮影は、2号館1階玄関付近のみでお願いします。
- 2 到着後、問診等がありますのでご協力お願いします。  
今回は、避難者の方で囲み取材を受けていただける方はありませんのでご了承願います。

## 4月12日に京都へ到着される避難者

- |   |        |     |    |                 |
|---|--------|-----|----|-----------------|
| 1 | 女川町在住  | 30歳 | 男性 | 「女川町総合体育館」避難所から |
| 2 | いわき市在住 | 33歳 | 女性 | 自宅から            |
|   |        | 9歳  | 女兒 |                 |
|   |        | 4歳  | 女兒 |                 |
|   |        | 60歳 | 女性 |                 |
| 3 | 郡山市在住  | 21歳 | 女性 | 自宅から            |

計 3世帯6名

## 東日本大震災に伴う緊急案内カウンターの終了について

### 京都市市政記者クラブ同時発表

平成 23 年 4 月 12 日  
京都府商工労働観光部観光課  
京都市産業観光局観光部

京都府・京都市が共同で京都総合観光案内所「京なび」に開設した「東日本大震災に係る緊急案内」につきましては、案内件数も落ち着いてきたこともあり、4月11日を持って終了としましたので、お知らせします。

なお、今後も避難された方々等から「京なび」に問い合わせがあった場合については、府・市の総合窓口を紹介することとしております。

### 記

- 1 開設していた場所  
京都総合観光案内所「京なび」内  
JR京都駅2階自由通路西側
- 2 終了日  
平成23年4月11日(月)  
開設期間(平成23年3月25日～4月11日 18日間)
- 3 参考  
案内件数 92件 (うち、住居に関する35件、その他の案内57件)

問い合わせ先 京都府観光課 075-414-4841(担当:綾城・上岡)  
京都市観光部 075-222-4130(担当:吉田)

東日本大震災等に係る「支援対策総合相談窓口」の状況

1 相談件数

4月12日 13時00分 現在

	～4月10日	4月11日	計
相談件数(件)	568件	13件	581件

(京都市への相談件数は除く)

2 入居状況

(参考)

	受入可能住宅数	現在入居住宅数	残住宅数	受入実績						現在までに退居した人	
				～4月11日		4月12日		合計		人数	世帯数
				人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数		
<b>京 都 府 計</b>	335	57	278	209	62	0	0	209人	62世帯	14人	5世帯
内訳				125	39	0	0	125人	39世帯	5人	2世帯
府営住宅	132	37	95	84	23	0	0	84人	23世帯	9人	3世帯
府職員住宅等	179	20	159	0	0	0	0	0人	0世帯	0人	0世帯
国家公務員宿舎(府借上)	24	0	24	180	53	0	0	180人	53世帯	13人	4世帯
福島県				14	6	0	0	14人	6世帯	1人	1世帯
宮城県				15	3	0	0	15人	3世帯	0人	0世帯
茨城県											
<b>市町村計</b>	301	71	230	298	78	2	2	300人	80世帯	41人	9世帯
<b>京都市</b>	220	70	150	294	77	2	2	296人	79世帯	41人	9世帯
内訳				283	72	1	1	284人	73世帯	41人	9世帯
市営住宅	200	64	136	11	5	1	1	12人	6世帯	0人	0世帯
民間借上	20	6	14	213	53	0	0	213人	53世帯	25人	4世帯
福島県				73	21	1	1	74人	22世帯	16人	5世帯
宮城県				3	1	0	0	3人	1世帯	0人	0世帯
岩手県				1	1	1	1	2人	2世帯	0人	0世帯
茨城県				4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯
千葉県				4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯
<b>京都市以外</b>	81	1	80	4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯
内訳				4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯
福島県											
<b>小 計</b>	636	128	508	507	140	2	2	509人	142世帯	55人	14世帯
<b>UR 都 市 機 構</b>	170	2	168	10	2	0	0	10人	2世帯	0人	0世帯
内訳				10	2	0	0	10人	2世帯	0人	0世帯
福島県											
<b>民間施設等(京都市以外受入)</b>	-	1	-	4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯
内訳				4	1	0	0	4人	1世帯	0人	0世帯
福島県											
<b>総 合 計</b>	806	131	676	521	143	2	2	523人	145世帯	55人	14世帯

3 民間住宅提供申出件数・戸数(電話受付)

区 分	件	戸・室	件	戸・室	件	戸・室
京 都 市 内	80	162	1	1	81	163
乙 訓 ・ 南 丹 地 域	55	66	0	0	55	66
山 城 地 域	62	70	1	1	63	71
中 丹 ・ 丹 後 地 域	64	95	10	18	74	113
計	261	393	12	20	273	413

(京都市受付分を除く)

[問い合わせ先]  
 京都府災害支援対策本部(支援対策総合相談窓口)  
 TEL:075-414-5930  
 (府営住宅) 京都府建設交通部住宅課  
 TEL:075-414-5366

## 【関西広域連合（大阪府）】

「東日本大震災」にかかる大阪府の支援状況等について

府の支援状況

### 【新着情報】

なし

### 【現在の状況】

- 1 大阪府の被災地支援（人的支援：府職員）
- 2 大阪府の被災地支援（人的支援：関係機関職員）
- 3 大阪府の被災地支援（人的支援：市町村職員）（府要請分）
- 4 大阪府の被災地支援（物的支援：府）
- 5 大阪府の受入れ支援
- 6 府民の皆様へのお知らせ

別紙のとおり

次回の報道提供は、4月13日（水）14時の予定です。  
なお、状況に特段の変化があれば、随時、報道提供いたします。



1 大阪府の被災地支援（人的支援：府職員）

支 援 項 目	現在の派遣人数	延べ派遣人数	派遣期間	派遣先	支 援 内 容	問い合わせ先	備 考
総合	5人	163人日	3月14日～3月19日 5人	岩手県	物的・人的支援のための岩手県庁との調整やニーズ把握等	災害等支援対策本部総合調整班 (4115・4116)	3/31まで現地連絡所開設、和歌山県職員も派遣
			3月18日～3月26日 4人 3月27日～4月1日 5人				
総合	12人	252人日	3月19日～3月23日 6人(郵整)	岩手県内	岩手県内の支援物資集積場での物資の搬入・搬出業務	災害等支援対策本部総合調整班 (4115・4116)	
			3月23日～3月24日 6人(郵整) 3月25日～3月29日 6人(総務(祝)) 3月28日～4月5日 6人(防災ほか) 4月4日～4月9日 6人(福祉) 4月8日～4月13日 6人(商工労働部) 4月12日～4月17日 6人(環境農林部)				
行政関係	2人	58人日	3月26日～3月31日 2人	岩手県内 市町村	府内市町村職員が岩手県内の市町村役場で支援するための連絡調整員	災害等支援対策本部被災地支援班 (4113・4114)	別述、市町村職員も派遣 (3(市町村職員)参照)
			4月1日～4月6日 2人 4月4日～4月11日 2人 4月9日～4月16日 2人				
健康医療関係	0人	16人日	3月19日～3月25日 1人	岩手県内	健康対策等の現地連絡員	健康医療部健康医療総務課総務企画G(7624)	職種：保健師、事務等(東大阪市職員含む)
			3月24日～3月28日 1人 3月28日～3月31日 4人				
健康医療関係	14人	223人日	3月15日～3月19日 6人	岩手県内	避難所での健康対策・衛生対策	健康医療部保健医療基地域保健感染症課保健所G(2523)	職種：医師、保健師、事務、自動車運転手等(東大阪市、高橋市職員含む)
			3月18日～3月22日 4人 3月23日～3月25日 4人 3月24日～3月28日 4人 3月26日～3月31日 4人 3月28日～4月1日 4人 3月30日～4月3日 5人 3月31日～4月4日 4人 4月2日～4月6日 4人 4月5日～4月9日 4人 4月6日～4月10日 3人 4月8日～4月12日 4人 4月9日～4月13日 4人 4月11日～4月16日 3人 4月12日～4月16日 3人				
健康医療関係	6人	182人日	3月19日～3月23日 4人	福島県内	避難所での健康対策、衛生対策放射線被ばく重測定及び相談等	健康医療部保健医療基地域保健感染症課保健所G(2523)	職種：放射線技師、事務、自動車運転手等(大阪府職員含む)
			3月21日～3月25日 3人 3月23日～3月27日 3人 3月25日～3月29日 3人 3月29日～4月2日 3人 3月31日～4月4日 3人 4月2日～4月6日 3人 4月4日～4月8日 3人 4月6日～4月10日 3人 4月8日～4月12日 3人 4月10日～4月15日 3人 4月12日～4月16日 3人				
健康医療関係	6人	188人日	3月23日～3月24日 2人	岩手県内	避難所での被災者に対する医療救護活動	健康医療部保健医療基地域保健感染症課 病院事業G(2501・2502)	職種：立派院機構・府職員、医師、看護師(府職員)ケアカー、事務等
			3月24日～3月27日 7人 3月27日～3月29日 7人 3月30日～4月3日 6人 4月2日～4月6日 6人 4月5日～4月9日 6人 4月8日～4月12日 6人 4月11日～4月15日 5人				
健康医療関係	0人	20人日	3月30日～4月2日 5人	岩手県内 前高田市	被災地でのCT検査	健康医療部保健医療基地域保健感染症課がん対策グループ(2529)	職種：がん予防検診センタースタッフ(大阪がんに予防検診センター)放射線技師、運転手(府)立派成人病センター(府職員)放射線技師(医師)放射線技師
			3月23日～3月24日 2人 3月24日～3月29日 7人 3月27日～3月29日 7人 3月30日～4月3日 6人 4月2日～4月6日 6人 4月5日～4月9日 6人 4月8日～4月12日 6人 3月22日～3月24日 5人 3月24日～3月29日 5人 4月2日～4月6日 5人 4月5日～4月9日 5人 4月8日～4月11日 5人				
住宅関係	0人	32人日	3月13日～3月16日 8人(総務・健医)	岩手県内	DMAT隊員送迎及び物資搬送	健康医療部保健医療基地域保健感染症課 救急・災害医療G(4531・2537)	庁舎管理課及び水道部との協力
			3月17日～4月30日 3人(2週交代)				
住宅関係	3人	63人日	3月17日～4月30日 3人(2週交代)	岩手県内	応急仮設住宅の建設応援(災害対策住宅(公営・民間)への入居開始に関する業務応援)	住宅まちづくり部 住宅まちづくり総務課 予算G(3016)	職種：建築職
			3月23日～4月30日 3人(2週交代)				
上下水道関係	0人	176人日	3月12日～3月16日 11人	岩手県内	市内各所で給水活動実施(ラック1台など)	水道部事業管理課調整課企画調整G(3231)	宮城県栗原市：3月12日～16日 16日 岩手県内：3月17日～18日 2日
			3月14日～3月18日 11人 3月17日～3月22日 11人				
上下水道関係	0人	48人日	3月25日～4月1日 2人	岩手県内 宮城県栗原市 周辺	下水管路の調査	都市整備部 下水道事業課建設G(3965)	別述、池田市・豊中市職員も派遣
			3月27日～4月3日 2人 3月30日～4月6日 2人				
計	61人	1,745人日					

2 大阪府の被災地支援（人的支援：関係機関職員）

支援項目	現在の派遣人数	派遣期間	派遣先	支援内容	問い合わせ先	備考
DMA T（災害派遣医療チーム）	0人	3月12日～3月22日 計20隊	茨城県・岩手県・宮城県	医師、看護師等による病院支援、S C U活動（S C U = 広域搬送拠点臨時医療施設）	健康医療部 保健医療室 医療対策課 救急・災害医療G (4531・2533)	職種：医師、看護師等 要請元：厚生労働省
仮診療所	0人	3月11日～3月15日 15人 3月15日～3月19日 12人 3月19日～3月23日 13人 3月23日～3月27日 13人 3月27日～3月31日 9人 3月31日～4月 4日 5人	宮城県	宮城県庁前でd E R U（仮設診療所）の設置、診療	日本赤十字社大阪府支部事業課 (06-6943-0743)	職種：医師、看護師等
医療援助						
医療救護班	11人	3月31日～4月 4日 6人 4月 4日～4月 8日 9人 4月 8日～4月12日 11人	岩手県	陸中海岸青少年の家（山田町）での診療と巡回診療	同上	職種：医師、看護師等
ドクターヘリ	0人	3月12日～3月15日 5人	福島県・山形県等	重篤患者の施設間搬送	健康医療部 保健医療室 医療対策課 救急・災害医療G (4531・2533)	職種：医師、看護師等 要請元：厚生労働省
医療従事者ボランティア	0人	登録受付人数(59人)	宮城県・福島県	被災地へ医療従事者をボランティアとして派遣	健康医療部 保健医療室 医事看護課 医事G(2520・2535)	職種：医師、看護師等 要請元：厚生労働省
計	11人					

支援項目	現在の派遣人数	派遣先
広域緊急援助隊	約80人	岩手県・宮城県
被災地支援部隊	約720人	岩手県・宮城県
緊急消防援助隊	5人	岩手県釜石市

3 大阪府の被災地支援（人的支援：市町村職員）（府要請分）

支援項目	現在の派遣人数	延べ派遣人数	派遣期間	派遣先	支援内容	問い合わせ先	備考
岩手県内の市町村支援	0人	60人日	3月26日～3月31日 10人	岩手県大槌町	総務班、食料物資班、避難所対応班、救護班、埋火葬受付班、遺体収容班の6班に分かれて、町業務に従事	災害等支援対策本部(4113・被災地支援班(4114)	豊中市、吹田市、茨木市、箕面市、岸和田市、守口市
	0人	60人日	3月29日～4月3日 10人	同上	同上	同上	高槻市、富田林市、河内長野市、太子町、河南町、千早赤阪村
	0人	60人日	4月1日～4月6日 10人	同上	同上	同上	堺市、枚方市、松原市、高石市、能勢町
	0人	80人日	4月4日～4月11日 10人	同上	同上	同上	吹田市、大東市、八尾市、藤井寺市、岸和田市、東大阪市、志岡町
	11人	44人日	4月9日～4月16日 11人	同上	同上	同上	高槻市、箕面市、守口市、池田市、河内長野市、東大阪市
	0人	60人日	3月26日～3月31日 10人	岩手県陸前高田市	総務班、食料物資班、避難所対応班、救護班、埋火葬受付班、遺体収容班の6班に分かれて、町業務に従事	災害等支援対策本部(4113・被災地支援班(4114)	四條畷市、交野市、八尾市、柏原市、東大阪市、阪南市、島本町
	0人	60人日	3月29日～4月3日 10人	同上	同上	同上	摂津市、寝屋川市、門真市、貝塚市、泉佐野市
	0人	60人日	4月1日～4月6日 10人	同上	同上	同上	羽曳野市、大阪狭山市
	0人	104人日	4月4日～4月11日 13人	同上	同上	同上	堺市
	10人	40人日	4月9日～4月16日 10人	同上	同上	同上	堺市
下水道業務支援	0人	48人日	3月27日～4月3日 2人 4月1日～4月8日 4人	宮城県栗原市 周辺	下水道の調査	都市整備部 下水道事業課建設G (3955)	池田市 豊中市
計	21人	676人日					

4 大阪府の被災地支援（物的支援：府）

支 援 内 容	支 援 先	問 い 合 わ せ 先	備 考
<p>3月13日：アルファ化米 30,000食            3月14日：チキンをラニメン 20,000食            3月15日：チキンをラニメン 15,000食            3月19日：チキンをラニメン 2,166食            4月 4日：即席しるこ 2,500個、ベビー飲料 53個            4月 9日：レトルトカレー 1,020食</p>	岩手県		
<p>3月23日：アルファ化米 45,400食            アルファ化米（お粥） 1,700食            乾パン 9,336箱            シンチー 1,318個            粉ミルク（850g） 33箱            粉ミルク（量不明） 201箱            粉ミルク（139×10袋） 324箱            アルファ化米 3,800食            3月24日：乾パン 11,400食            アルファ化米 5,300食            3月25日：アルファ化米（お粥） 750食            高齢者食（お粥） 50食            シンチー 8,000食            粉ミルク（320g） 30箱</p>	山形県		
<p>3月13日：災害用備蓄水500ml*888本            3月14日：災害用備蓄水500ml*10,000本            3月15日：災害用備蓄水500ml*24,000本            3月16日：災害用備蓄水500ml*24,000本            3月17日：災害用備蓄水500ml*10,000本            3月18日：非常用飲料給水袋 1,000袋            3月19日：災害用備蓄水500ml*20,000本            3月20日：災害用備蓄水500ml*54,000本            3月21日：災害用備蓄水500ml*24,000本            3月22日：災害用備蓄水500ml*16,000本            3月23日：災害用備蓄水500ml*13,000本            3月12日：災害用備蓄水500ml*4,000本            非常用飲料給水袋4,000枚            3月14日：災害用備蓄水500ml*3,000本            非常用飲料給水袋7,000枚</p>	岩手県	災害等支援対策本部被災地支援班(4113・4114)	
<p>3月15日：男性用下着 L*10箱,LL*2箱            4月 1日：女性用下着 415枚            4月 4日：子供用下着 2,000枚            女性用下着上下セット 1,000セット            Mサイズ 1,872枚            Lサイズ 756枚            女性用下着類 約5,000着            男性用下着 1,470枚</p>	宮城県 栗原市		
<p>3月23日：肌着 5,529枚            作業服 560着            3月25日：肌着 100着</p>	岩手県		
<p>3月14日：毛布 3,000枚            3月15日：毛布 1,320枚            3月19日：毛布 699枚</p>	山形県		
<p>3月15日：毛布 10,000枚            3月23日：抗インフルエンザウイルス薬（タミフル・リレンザ）</p>	岩手県		
<p>3月26日：避難所用日常医薬品 200個</p>	宮城県 全域		
<p>3月26日：避難所用日常医薬品 200個</p>	岩手県		別途1,000個確保済み 順次発送予定

			<p>3月14日：紙おむつ 10,000枚  生理用品 20,000枚  3月17日：納体袋 2,300枚  3月18日：マスク 50万枚  3月19日：マスク 22万枚  紙おむつ 11,455枚  生理用品 9,900枚  カイロ 12,000個  消毒液 250本  ポンプ 1,080個  ポリタンク 1,000個  3月23日：日用品セット 1,500セット  3月24日：ゴミ袋 12,500枚  3月25日：雨衣 100着  3月28日：日用品セット 1,500個  ゴミ袋 12,000枚  雨カッパ 100着  レインウェア 4,241着  ウエットティッシュ 10,000パック  4月1日：マスク(N95)200枚  4月4日：歯ブラシ・歯磨き粉セット 12,000セット  皿・碗(プラスチック製) 5,000枚  自転車 2台  固形石鹸 50,000個  紙おむつ(大人用) 72袋  紙おむつ(介護用) 36,000枚  ウエットティッシュ 30,000パック  尿パット 1,050パック  4月8日 自転車 61台  4月9日 乾電池(単1) 1,008本  懐中電灯 360個</p>	<p>その他の物品</p>
	<p>岩手県</p>	<p>山形県</p>	<p>3月23日：タオル 7,541枚  哺乳瓶 60本  紙おむつ(子供) 23,599枚  紙おむつ(大人) 4,958枚  紙おむつ(不明) 3,000枚  生理用品 59,283枚  簡易トイレ 53基  ティッシュ 692箱  防護服 500着  マスク 630,369枚  ブルーシート 2,100枚  断熱シート 4,327枚  ゴミ袋 2,100枚  消毒液 717本  軍手 918組  排泄物収納袋 5,000袋  懐中電灯 525個  日用品セット 74セット  固形燃料 1,000個  トイレペーパー 13,665個  凝固式トイレ 20,100個  薬剤トイレ 2,000個</p>	

<p>その他の物品</p>	<p>3月24日：タオル 17,240枚          哺乳瓶 114本          紙おむつ(子供) 1,656枚          紙おむつ(不明) 300枚          生理用品 28,952枚          防護服 500着          マスク 388500枚          ゴミ袋 2,400枚          消毒液 1,163本          軍手 2,000組          ろそく 2,658本          懐中電灯 288個          日用品セット 3,196セット          メガホン 60本</p>	<p>山形県</p>	<p>災害等支援対策本部被災地          支援班(4113・4114)</p>	
	<p>3月25日：タオル 3,000枚          哺乳瓶 30本          紙おむつ(大人) 1,764枚          生理用品 65,554枚          簡易トイレ 25基          マスク 55,000枚          ビニールシート 400枚          ゴミ袋 256,000枚          消毒液 1,000本          ストープ 100機          テント 25張          固形トイレ 260基          寝袋 900袋</p>			

5 大阪府の受入れ支援

支援内容		対象者	箇所数	現在の受入者数	延べ受入者数	問い合わせ先	備考
市町村の一時避難所の設置	大阪府内に避難してこられた被災者の方々に公営住宅等に入居するまでの間など、一時的に避難生活を送っていただく	一時的な入居を希望する被災者等	1か所(大阪市・インテックス大阪)	7人	7人	大阪市支援総合相談所(大阪市役所地下1階) (06-6208-8841 (9時から17時半まで(土日可)))	

住宅	支援内容	対象者	受入数		入居決定戸数	入居戸数	問い合わせ先	備考
			当面	最大				
住宅	府営住宅での受入れ 「府営住宅の入居に関する相談 府民お問合せセンター」(#8001または 06-6910-8001)	被災者の方(福島原子力発電所の事故に伴い避難指示を講じられた方を含む)	当面	450戸	62戸	42戸	住宅まちづくり部 住宅経営室 経営管理課 支援チーム(6307)	
	府住宅供給公社賃貸住宅での受入れ	同上	当面	25戸	1戸	1戸	住宅まちづくり部 住宅経営室 経営管理課 支援チーム(6307)	
	UR住宅での受入れ	被災者の方や原子力発電所の事故により避難している方(避難指示又は、屋内退避指示を受けた方)	当面	200戸	17戸	17戸	住宅まちづくり部 居住企画課 住宅施策推進G(4363)	
	雇用促進住宅での受入れ	被災者の方や原子力発電所の事故により避難している方(避難指示等に関わらず自主避難している方も含む)	当面	最大	24戸	14戸	住宅まちづくり部 居住企画課 公営住宅指導G(3035)	
	市町営住宅での受入れ(大阪市、堺市を除く)	所管する市町村へお問い合わせください	当面	177戸	39戸	33戸	住宅まちづくり部 居住企画課 公営住宅指導G(3036)	決定戸数には内定含む
	大阪市営住宅での受入れ	同上	当面	315戸	88戸	70戸	住宅まちづくり部 居住企画課 公営住宅指導G(3036)	決定戸数には内定含む
	堺市営住宅での受入れ	同上	当面	42戸	23戸	23戸	住宅まちづくり部 居住企画課 公営住宅指導G(3036)	
	民間住宅(無償提供)での受入れ	被災者の方や原子力発電所の事故により避難している方	当面	最大	0戸	0戸	住宅まちづくり部 居住企画課 民間住宅助成G(4335)	4/11より受付
	社会福祉施設への受入れ	被災により府内の社会福祉施設への入所が必要となる方	被災各県等からの依頼に応じて、個別に対応・調整		0人	0人	福祉部福祉総務課総務・企画G (2413)	
	計		公営・公社住宅等計		254戸	200戸		
		社会福祉施設計		0人	0人			

		支 援 内 容	対 象 者	問 い 合 せ 先	備 考
	被災者生活相談窓口の設置	様々な生活上の相談に心じる 開設時間：平日 午前9時から午後6時まで 開設場所：咲洲庁舎20階 被災者生活相談窓口（電話：06-6210-9290）	被災者の方等	災害等支援対策本部被災者受入班(4125-4126)	
生活	見舞金・貸付金の支給	<p>【大阪府受入避難者支援見舞金】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 給付金額 1世帯当たり10万円（1回限り）。ただし、単身者については5万円。</li> <li>2. 受付期間（予定）平成23年3月29日（火曜日）から6月30日（木曜日）</li> </ol> <p>【生活福祉資金（緊急小口資金）貸付に関する特例措置】</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 貸付金限度額 1世帯当たり原則10万円以内</li> <li>2. 貸付の方法 (1) 据置措置 貸付の日から1年以内 (2) 償還期限 (1)の据置期間経過後2年以内</li> <li>3. 受付期間（予定）平成23年3月29日（火曜日）から当分の間</li> </ol> <p>「大阪府受入避難者支援見舞金」及び「生活福祉資金貸付（緊急小口資金）」の受付窓口は、ともに避難された方がお住まいの市町村社会福祉協議会等となります。</p>	災害救助法の適用となった地域等の方	福祉部地域福祉推進室地域福祉課企画調整G(4505)	
医療・介護	医療機関への受入れ	医療機関の紹介等個別に対応	被災等により府内の医療機関への入院・通院が必要となる方	健康医療部健康医療総務課総務・企画G(2513)	
	・介護サービス ・障がい福祉サービス	・介護保険サービス ・障がい福祉サービスの提供	サービスの対象となる被災者の方等で、府内に転居又は一時避難された方	・福祉部高齢介護室介護支援課(4473) ・福祉部障がい福祉室障がい福祉企画課(4145)	
住宅情報等	民間住宅（無償）の情報登録の受付 民間住宅（有償）の情報提供	物件情報を受付中 事業者団体と府民からの民間賃貸住宅の情報をホームページで提供。	被災者の方等に住宅（無償）を提供していただける方 被災者の方等	住宅まちづくり部 居住企画課 民間住宅助成G(3033) 住宅まちづくり部建築振興課宅建業指導G(3084)	
ホームステイ	受入れボランティアの募集	避難生活されている児童が府内で安定した生活を送れるようホームステイを受け入れていただける大阪府内のご家庭を募集 お問い合わせ先：「府民お問合せセンター」（#8001または06-6910-8001）	一定期間以上児童を受け入れ、受入費用をご負担いただけるご家庭 受入ボランティア 受入可能人員 650件 ホームステイ希望者 974人 0人	福祉部子ども室子育て支援課企画G(2448)	



支 援 内 容		対 象 者	問 い 合 わ せ 先	備 考
税	府税の申告・納付等 特別相談窓口の開設	被災者の方等	総務部税務室税政課改革推進G (2175・2176)	
中小企業 相談	特別相談窓口：緊急経営支援センター(府商工労働部経営支援課)、府信用保証協会、府内商工会・商工会議所、府中小企業団体中央会、府商工会連合会	被災された中小企業等	商工労働部商工労働総務課企画G (2617・2618)	
事務所等	一時貸出可能な事務所・研究スペースの貸賃情報の提供	直接的に影響を受けた国内外の企業等	商工労働部企業誘致推進課誘致推進G(4682・4680)	
金融	お金の悩み相談室の開設(再チャレンジ支援プラザ)	被災され大阪府に避難されてきた方々	商工労働部貸金業対策課貸金業対策G(内4671・4672)	
教育	公立高等学校後期入学者選抜	被災により学力検査等を受検できなかった受検者	教育委員会高等学校課学事G (3420・3421)	
	高等学校への受入れ	被災により大阪府内に転居することとなったため、在籍校に通えない状況となった生徒 府立高校11校 15人	教育委員会高等学校課学事G (3420・3421) 府民文化部私学・大学課小中高振興G(4856・4857)	
	公立高等学校入学検定料及び入学料を免除	被災地の高等学校等から大阪府立高等学校に新・転入学をする生徒	教育委員会財務課減入G(3922・3926)	
小中学校への受入れ	被災により大阪府内に転居することとなった児童・生徒	教育委員会小中学校課学事G (3423)		
就職	就職支援窓口の設置	被災者の方等	商工労働部雇用推進室労政課企画G(2814)	
	緊急雇用創出基金事業の活用	同上	商工労働部雇用推進室労政課特別基金G(2822)	

6 府民の皆様へのお知らせ

項目	内容	調査（検査）状況	現在の状況	問い合わせ先	備考
放射線モニタリング	放射線モニタリング結果は大阪府立公衆衛生研究所のホームページから国への報告状況をご覧いただけます。 http://www.iph.pref.osaka.jp/sei-kan/hsen.html	文部科学省の委託により、常時、大気中の空間放射線量の測定を実施しています。	福島県における原子力発電所事故後、毛管内における空間放射線量は通常の値で推移しており、異常な値は計測されていません。 ・平成23年4月11日午後9時時点 0.042 μSv/h（マイクログローベルト毎時） ・平成23年4月12日午前9時時点 0.042 μSv/h（平成21年度測定値： 0.04（最低値）～0.063（最高値）、0.043（平均値）μSv/h） 本データは、1μGy/h（マイクログレイ毎時）=1μSv/h（マイクログローベルト毎時）と換算して算出。（詳しくは、大阪府立公衆衛生研究所H P参照）	公衆衛生研究所 生活環境課 （代表）06-6972-1321	
環境放射線測定					
上水（蛇口水）のモニタリング		上水（蛇口水）について、毎日、水道蛇口から採取し、分析調査を行っています。	現在のところ、上水（蛇口水）から、放射性物質（ヨウ素、セシウム）は検出されていません。		
定時降下物のモニタリング		定時降下物（雨水、粉じん等）について、毎日24時間、降水採取装置により採取し、分析調査を行っています。	現在のところ、定時降下物（雨、粉じん等）から、放射性物質（ヨウ素、セシウム）は検出されていません。		
食品の安全性確保	福島県等で生産された野菜や原乳等から、暫定規制値を上回る放射性物質が検出されたことを受け、一部の地域及び品目について、国による出荷制限の指示や、自治体による出荷自粛がなされています。 出荷制限や出荷自粛の状況は、農林水産省のホームページからご覧いただけます。 http://www.maff.go.jp/j/kanbo/joho/saigai/s_ryutu.html#jk	本府においては、出荷制限や出荷自粛された食品が府内で販売されないよう、保健所等の食品衛生監視員による監視を強化しています。 詳細はホームページでも公表しています。 http://www.pref.osaka.jp/shokuhin/shinntyaku/hosyasen.html	3月24日～4月11日までに中央卸売市場をはじめ、スーパーマーケット、小売店など6,910件の立入調査を実施。 国による出荷制限や自治体による出荷自粛以降に出荷された食品は確認されませんでした。	健康医療部食の安全推進課安全推進G（2563、2567）	

## 【関西広域連合（和歌山県）】

平成 23 年（2011 年）東北地方太平洋沖地震に対する支援状況等について（第 28 報）

### 和歌山県の支援状況

#### 【新着情報】

##### 人的支援

##### ・医療救護班の派遣

第 9 班 4 月 12 日（火）～ 4 月 16 日（土）

県立医大 4 名（医師 1 名、看護師 1 名、薬剤師 1 名、事務職員 1 名）

4 月 13 日 岩手県山田町の豊間根中学校で活動開始

##### ・日赤和歌山支部医療救護班の派遣

第 9 班 4 月 12 日（火）～ 4 月 17 日（日）

10 名派遣（医師 1 名、看護師 4 名、薬剤師 1 名、事務職員 2 名、その他 2 名）

##### 物的支援

##### ・搬出物資（企業、団体、個人からの提供）

米	1,090 kg
レトルトカレー	9,000 食
作業用手袋	1,200 ダース
キャンピングマット	2,880 枚
食料品（お菓子、梅干し等）	9 箱
衣類（肌着）	10 箱

##### 搬送先

岩手県産業文化センター「アピオ」（岩手県滝沢村砂込 389 - 20）

搬送は社団法人和歌山県トラック協会

##### 出発地等

御坊保健所 ～ 有田食品（株）～ 日本通運倉庫

4 月 12 日 13:00～15:00 出発

今後、現地連絡事務所からの情報に基づき、要請のあった物資を提供していく予定

##### ・大型土嚢袋の発送について

大型土嚢袋 1,140 袋

県ストック及び和歌山県建設業協会提供分

発送：4 月 12 日 14 時 30 分（西河岸倉庫において 4 t トラック使用）

送付先：宮城県大河原土木事務所（宮城県柴田郡大河原町字南 129-1）

##### 被災地支援（市町村の支援状況）

かつらぎ町 給水活動 大船渡市 人員 2 名（4 / 11 出発）（日本水道協会）

岩出市 給水活動 大船渡市 人員 2 名（4 / 16 出発予定）

有田川町 給水活動 大船渡市 人員 2 名（帰還）

## 公営住宅の提供

御坊市 入居戸数 1戸 受入人数 5名

## その他の支援

- ・被災児童生徒の受入人数（4 / 1 1 現在）
  - 和歌山市 11名（内訳：小学校10名、中学校1名）
  - 橋本市 3名（内訳：小学校3名）
  - 岩出市 1名（内訳：小学校1名）
  - 海南市 1名（内訳：小学校1名）
  - 紀美野町 5名（内訳：小学校5名）
  - 田辺市 2名（内訳：小学校1名、中学校1名）
  - 新宮市 1名（内訳：高等学校1名）
  - 那智勝浦町 2名（内訳：小学校2名）
  - 串本町 3名（内訳：小学校1名、中学校1名、高等学校1名）
  - 合計 29名（小学校24名、中学校3名、高等学校2名）
- ・和歌山県医師等災害ボランティア受付窓口  
登録 18件（医師3名、看護師10名、薬剤師1名、鍼灸師4名）
- ・災害義援金 4月12日現在 222,702,749円

## 【現在の状況】

- 1 被災地支援（人的支援）
- 2 被災地支援（物的支援）
- 3 被災地支援（避難者受入状況・住宅の提供）
- 4 被災地支援（放射能の影響に関する健康相談窓口等）
- 5 被災地支援（市町村の支援状況）
- 6 被災地支援（その他の支援）

# 1 和歌山県の被災地支援(人的支援:県職員)

支援項目	現在の派遣人員	派遣期間	派遣先	支援内容	備考・問い合わせ先	
総合	関西広域連合岩手県現地事務所(大阪府・和歌山県現地支援本部)	2人	3月14日～	岩手県	現地情報の収集	県危機管理局 073-441-2262
	岩手県支援物資集積場要員	4人	3月27日～	岩手県産業文化センター「アビオ」	物資の受入・出荷・車両誘導等	
健康医療関係	保健師等派遣	7人	3月16日～3月21日 4人 3月19日～3月25日 4人(和歌山市職員) 3月24日～3月29日 4人 3月28日～4月2日 4人(和歌山市職員) 4月1日～4月6日 3人 4月5日～4月9日 4人(和歌山市職員) 4月8日～4月12日 3人 4月11日～4月15日 4人	岩手県立山田高等学校	健康相談、健康チェック、避難所の衛生対策	
	こころのケアチーム派遣	4人	3月28日～5月1日 6チームによる交代制	岩手県釜石保健所	被災者への心のケア	
	公衆衛生医師等の派遣	5人	4月6日～4月11日 5人 4月10日～4月14日 5人	福島県三春町	被災者の健康チェック、健康相談・公衆衛生対策等	
救助活動	和歌山県防災ヘリコプター派遣	-	3月12日～18日 1機	被災地全域	人命救助・医師等搬送	
災害調査	下水道災害復旧支援	0人	4月1日～4月8日	宮城県多賀城市	下水道管路被害調査	県下水道課 073-441-3200

# 和歌山県の被災地支援(人的支援・関係機関職員)

支援項目	現在の派遣人員	派遣期間	派遣先	支援内容	備考・問い合わせ先	
救助活動	緊急消防援助隊	0人	3月13日～3月20日 第1次106人 第2次101人	宮城県女川町 岩手県石巻市 他	人命救助	
医療援助	DMAT(災害派遣医療チーム)	0人	3月12日～15日 計3隊	岩手県花巻市内	医師、看護師等による病院支援	県健康福祉部医務課 073-441-2604
健康医療関係	日赤和歌山支部医療救護班派遣	20人	3月11日～3月15日 10人 3月15日～3月19日 13人 3月19日～3月23日 11人 3月23日～3月27日 11人 3月27日～3月31日 11人 3月31日～4月5日 12人 4月4日～4月9日 10人 4月8日～4月13日 10人 4月12日～4月17日 10人	岩手県山田町 大沢小学校	医療支援	
	南和歌山医療センター医療救護班派遣	0人	3月16日～3月20日 6人	宮城県仙台市	医療支援	
	医療救護班(県立医大他)	9人	3月19日～3月23日 7人(県立医科大学) 3月22日～3月26日 7人(県立医科大学) 3月25日～3月29日 7人(社会保険紀南病院) 3月28日～4月1日 4人(県立医科大学) 3月31日～4月4日 4人(県立医科大学) 4月3日～4月7日 4人(県立医科大学) 4月6日～4月10日 5人(橋本市民病院) 4月9日～4月13日 5人(国保日高総合病院) 4月12日～4月16日 4人(県立医科大学)	岩手県山田町 豊間根中学校	医療支援	
	和歌山県立医科大学医師派遣	1人	3月20日～3月26日 1人 3月25日～3月30日 1人 4月1日～4月7日 1人 4月8日～4月14日 1人	福島県立医科大学	医療活動	

## 2 和歌山県の被災地支援(物的支援)

搬送日	品目	数量	搬出先	備考	
H23.3.14	毛布	1,500 枚	福島県いわき市	・消防庁の要請	
	毛布	5,000 枚	福島県田村市	・県備蓄物資	
H23.3.16	米類	30,000 食	岩手県滝沢村	・県備蓄物資 27,000食 ・市町村備蓄物資 3,000食	
	水	10,000 本		・市町村備蓄物資(500ml)	
	毛布	1,500 枚		・民間企業からの提供	
	防災マット	300 枚			
	防災クッション	100 枚		・県保管物資	
	ボックスティッシュ	3,180 箱			
	乳児用おむつ	4,000 枚		・市町村備蓄物資	
	マスク	20,000 枚		・県備蓄物資 300枚 ・市町村備蓄物資 200枚	
ブルーシート	500 枚				
H23.3.18	飲料水	5,800 本	岩手県滝沢村	・県民、民間企業からの提供	
	カップ麺	3,500 個			
	ウェットティッシュ	2,300 個			
	使い捨てカイロ	25,000 個			
H23.3.21	飲料水	116,194 本	宮城県石巻市	・県民、民間企業からの提供	
	カップ麺	35,075 個	岩手県滝沢村		
	ウェットティッシュ	25,787 個			
	使い捨てカイロ	238,465 個			
	米類	21,480 食	宮城県石巻市		・市町村備蓄物資
	乾パン	14,280 食	岩手県滝沢村		・民間企業からの提供
	飲料水	5,272 本			
	調味梅干	5,000 パック			
線香	39 箱				
H23.3.25	木炭	100 箱	岩手県滝沢村	・民間企業からの提供	
	靴下	1,000 足			
	肌着(大人用)	200 着			
	男性用下着	8,100 枚			
	子供服(女児用)	8,800 着			
	ヤッケ	5,500 着			
	洗濯ばさみ	960 セット			
	線香	3,600 束			
生理用品	8 箱	・県民からの提供			
H23.3.31	醤油	1,200 本	岩手県滝沢村	・町からの提供	
	靴下	1,000 足		・民間企業からの提供	
	歯ブラシ	63,000 本			
	ご遺体用除菌消臭剤(パウダー)	800 個			
	ご遺体用除菌消臭剤(ゲル)	240 個			
	ご遺体用除菌消臭剤(スプレー)	8 本			
	紙コップ	1,825 個			
	靴	367 足			
	子ども用靴	354 足			
	子ども用長靴	52 足			
	トイレトーパー	640 ロール			
	除菌スプレー(本体)	20 個			
	除菌スプレー(詰め替え用)	10 袋			
	大人用おむつ	650 枚			・県民からの提供
子ども用おむつ	2,400 枚				
ベビーフード	64 食				
ベビーフード(飲料)	33 本				
H23.4.12	米	1,090 kg	岩手県滝沢村	・県民、民間企業、団体からの提供	
	レトルトカレー	9,000 食			
	作業用手袋	1,200 ダース			
	キャンピングマット	2,880 枚			
	食料品(お菓子、梅干し等)	9 箱			
	衣類(肌着)	10 箱			
大型土嚢袋	1,140 袋	宮城県大河原町	・県備蓄物資、和歌山県建設業協会からの提供		

問い合わせ先  
福祉保健総務課  
TEL 073-441-2472

### 3-1 和歌山県の被災地支援(避難者受入状況)

4月12日現在

出身県 受入市町村	福島県		宮城県		岩手県		その他		合計	
	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数	世帯数	人数
和歌山市	6	19	1	8					7	27
海南市	2	5							2	5
橋本市									0	0
有田市									0	0
御坊市			1	5					1	5
田辺市	3	8							3	8
新宮市									0	0
紀の川市									0	0
岩出市									0	0
紀美野町	3	12							3	12
かつらぎ町									0	0
九度山町									0	0
高野町									0	0
湯浅町									0	0
広川町									0	0
有田川町									0	0
美浜町	1	3							1	3
日高町									0	0
由良町									0	0
印南町	1	1							1	1
みなべ町									0	0
日高川町									0	0
白浜町									0	0
上富田町									0	0
すさみ町									0	0
那智勝浦町									0	0
太地町									0	0
古座川町									0	0
北山村									0	0
串本町									0	0
									0	0
合計	16	48	2	13	0	0	0	0	18	61

福島県分を先行調査したものを掲載(他県分については現在調査中)

### 3-2 和歌山県の被災地支援(公営住宅の提供について)

公営住宅等を提供(家賃、敷金、礼金は無償、共益費は有償)

支援内容		提供戸数	前日からの変動		現在の状況	
			入居戸数	受け入れ人数	入居戸数 (延べ入居戸数)	受け入れ人数 (延べ受け入れ人数)
県営住宅の提供		102			4 (4)	15 (15)
市営住宅等の 提供	和歌山市	50			3 (3)	12 (12)
	海南市	1				
	橋本市	3				
	御坊市	1	1	5	1 (1)	5 (5)
	田辺市	12			1 (2)	3 (6)
	新宮市	15				
	紀美野町	2			1 (1)	3 (3)
	かつらぎ町	9				
	九度山町	5				
	高野町	4				
	湯浅町	2				
	日高川町	2				
	白浜町	2				
	上富田町	1				
	すさみ町	5				
	那智勝浦町	1				
串本町	2					
合計		219	1	5	10 (11)	38 (41)

申し込み、問い合わせ先

県土整備部都市住宅局建築住宅課 073-441-3210

平成23年4月末までは、土曜日・日曜日・祝日も受付対応

(午前9時～午後5時45分)



## 4 被災地支援(放射能の影響に関する健康相談窓口等)

### 放射線の影響に関する健康相談窓口等について

健康福祉部 難病・感染症対策課

和歌山県では県環境衛生研究センター(和歌山市)において、文部科学省の委託を受けて空気中の放射線量の測定を行っています。

#### 県民の健康への影響について

- ・3月11日の震災発生以降、上記の測定値は平常値で推移しております。
- ・県民の皆様の健康には影響はありませんので、冷静な対応をお願いします。

#### 放射線の影響に関する健康相談窓口

・福島原子力発電所周辺の避難・屋内退避圏内から和歌山県に避難して来られた方等、原子力発電所事故による健康への影響が心配な場合は下記で電話相談を受け付けています。

避難・屋内退避圏外から来られた方は心配ありません。

相談窓口	電話番号	開設日時
和歌山市保健所	073 - 433 - 2261	月～金(祝日を除く) 8:30～17:15
岩出保健所	0736 - 61 - 0020	月～金(祝日を除く) 9:00～17:45
橋本保健所	0736 - 42 - 3210	
海南保健所	073 - 482 - 0600	
湯浅保健所	0737 - 64 - 1291	
御坊保健所	0738 - 22 - 3481	
田辺保健所	0739 - 26 - 7931	
新宮保健所	0735 - 21 - 9630	
新宮保健所串本支所	0735 - 72 - 0525	
県庁難病・感染症対策課 (人の健康に関すること)	073 - 441 - 2643	
県庁食品・生活衛生課 (食品の安全に関すること)	073 - 441 - 2624	

## 5 被災地支援(市町村の支援状況)

和歌山県内各市町村の東日本大震災に関する支援状況 平成23年4月12日 15時現在 NO.1

和歌山県東北地方太平洋沖地震被災地支援対策本部

県総務部危機管理局

下線部が変更箇所です。

u003Cp>

市町村名	支援本部等 設置状況	設置日	主な支援状況等
1 和歌山市		H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急消防援助隊 5隊20名 3/12 (3/20帰還)</li> <li>・給水支援 2t車1台 3/14出発</li> <li>・義援金の受付 3/14開始</li> <li>・救援物資提供 3/16 岩手県へ(食料、水他)</li> <li>・保健師等の派遣 3/19岩手県へ 3/19～3/25 4名(保健師2名、事務職2名)</li> <li>3/28～4/2 4名(保健師2名、事務職2名)</li> <li>4/5～4/9 4名(保健師2名、事務職2名)</li> <li>4/11～4/15 4名(保健師2名、事務職2名)</li> <li>・医師、診療放射線技師等の派遣 3/19福島県へ 3/19～3/25 3名(医師1名、放射線技師1名、事務職1名)</li> <li>3/24～3/30 3名(医師1名、放射線技師1名、事務職1名)</li> <li>3/29～4/3 3名(医師1名、放射線技師1名、事務職1名)</li> <li>・被災地への支援物資輸送及び職員の派遣(4/8出発) 岩手県花巻市及び宮古市に支援物資(学用品、生活支援物品)を輸送 岩手県宮古市に避難所等の状況を把握するため職員4名を派遣</li> <li>・盛岡市教育委員会への職員の派遣 4/6～4/10 2名 派遣先(盛岡市、山田市、大槌町 等)</li> </ul>
2 海南市		H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義援金の受付 3/15開始</li> <li>・緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還)</li> <li>・給水支援 3t車 1台</li> <li>・救援物資提供 3/16岩手県へ(ブルーシート、マスク他) 3/18 アルファ米1,000食</li> <li>・看護師派遣 1名(岩手県) ～4月2日</li> <li>・看護師派遣 1名(宮城県) ～4月7日</li> <li>・義援金(海南市)200万円 4/11 全国市長会へ送付</li> </ul>
3 橋本市	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義援金の受付 3/14開始</li> <li>・緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還)</li> <li>・給水支援 4t車 1台(3/24帰還)</li> <li>・物資提供 3/18 水1.5L×720本</li> <li>・看護師4名派遣 (4/4～4/8まで2名が宮城県、4/6～4/10まで2名が岩手県へ)</li> <li>・自治体としての義援金を、岩手県市長会へ100万円、宮城県市長会へ50万円、福島県市長会へ50万円、4/4に送金。</li> </ul>
4 有田市	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義援金の受付 3/15開始</li> <li>・緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還)</li> <li>・物資提供 3/18 アルファ米 1,600食</li> </ul>
5 御坊市	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民からの義援金の受付 3/14開始</li> <li>・義援金(御坊市)を全国市長会へ送付(4/5)</li> <li>・緊急消防援助隊 10名 (3/20帰還)</li> <li>・物資提供3/18 アルファ米 1,000食 カンパン 720缶</li> </ul>
6 田辺市		H23.3.18	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義援金の受付 3/15開始</li> <li>・緊急消防援助隊 28名(第1～2陣)(3/20帰還)</li> <li>・救援物資支援 茨城県笠間市 ブルーシート 3/12</li> <li>岩手県一関市 毛布、飲料水他 3/13・3/14</li> <li>県の救援物資集積への協力</li> <li>クラッカー9,000食 3/18</li> <li>茨城県笠間市 飲料水約10トン 3/25</li> <li>茨城県高萩市 飲料水2.5トン、梅干し等 3/30</li> </ul>
7 新宮市	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還)</li> <li>・給水支援 3台 宮城県名取市2台 茨城県高萩市1台</li> <li>・物資提供 水、非常食、毛布</li> </ul>
8 紀の川市	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義援金の受付 3/14開始</li> <li>・給水支援 2t車1台他 岩手県盛岡市へ3/18出発</li> <li>・3/18 救援物資支援 宮城県登米市へ おむつ、粉ミルク、懐中電灯他</li> <li>・3/22 福島県相馬市 救援物資(食料)支援</li> </ul>
9 岩出市	-	-	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義援金の受付 3/15開始</li> <li>・備蓄品の供出 3/18 アルファ米 2,500食、 カンパン 3,000缶、保存水 1,008本(500ml)</li> </ul>
10 紀美野町		H23.3.14	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義援金の受付 3/14開始</li> <li>・給水支援 3t車1台 3/15午後出発</li> <li>・緊急消防援助隊 4名 3/12 (3/20帰還)</li> <li>・備蓄品の供出 3/19 アルファ米 500食他</li> </ul>
11 かつらぎ町		H23.4.4	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義援金の受付 3/14開始</li> <li>・県の救援物資集積への協力 町役場にて収集 カップ麺60箱、飲料水135箱、カイロ30箱 ウエットティッシュ14箱</li> <li>・給水支援 2名 大船渡市 4/11出発</li> </ul>
12 九度山町		H23.3.17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・義援金の受付 3/14開始</li> <li>・備蓄品の供出 アルファ米 800食 保存水 2L 60本</li> <li>・救援物資 3/21発送 飲料水 2L 12,480本</li> </ul>

	市町村名	支援本部等 設置状況	設置日	主な支援状況等
13	高野町	-	-	・義援金の受付 3/14開始 ・緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還)
14	湯浅町		H23.3.14	・義援金の受付 3/14開始 ・緊急消防援助隊 3名 救急車1台 (3/20帰還) ・備蓄品の供出 アルファ米600食 救援物資 水2L 1200本
15	広川町		H23.3.14	・義援金の受付 3/15開始 ・町民へ救援物資受付の周知(放送) ・3/18 町民からの救援物資受付 カイロ等 約2万個
16	有田川町		H23.3.14	・義援金の受付 3/14開始 ・緊急消防援助隊 10名 (3/20帰還) ・救援物資 アルファ米 3,000食 水2L 1,134本
17	美浜町		H23.3.28	・義援金の受付 3/14開始 継続受付中 ・救援物資 3/17～18 第一次受付終了 ・3/18 アルファ米 1,000食 備蓄用パン 480食
18	日高町	-	-	・義援金の受付 3/15開始 ・衛星携帯電話の貸与 (日高広域消防、緊急消防援助隊) ・備蓄品の供出 カンパン 1,000個
19	由良町	検討中	-	・義援金の受付 3/14開始
20	印南町		H23.3.14	・義援金の受付 3/15開始
21	みなべ町	-	-	・義援金の受付 12箇所募金箱設置 ・救援物資 3/17 茨城県水戸市へ 全国梅サミット 災害応援協定による (紙おむつ、飲料水、梅干し他) ・3/17義援金の町専用口座開設 チラシ各戸配布(3/18) ・県の救援物資集積への協力 町役場駐車場にて収集 カップ麺、飲料水、カイロ等 約16,000個
22	日高川町	-	-	・義援金の受付 3/14開始
23	白浜町		H23.3.18	・義援金の受付 3/14開始 ・緊急消防援助隊 5名 (3/20帰還) ・町から物資支援 アルファ米200食、飲料水 720本等 ・白浜観光協会等の物資支援 飲料水100ケース
24	上富田町		H23.3.14	・義援金の受付 3/14開始 ・救援物資3/18出発 岩手県宮古市へ(役場及び町民協力) ・救援物資(野菜、調味料等)4/3出発 岩手県宮古市へ 職員2名
25	すさみ町		H23.3.15	・義援金の受付 3/15開始 ・緊急消防援助隊(白浜消防装備拠出)
26	那智勝浦町		H23.4.1	・義援金の受付 3/14開始 ・4/1 救援対策連絡室の設置 ・気仙沼市での炊き出し支援(4/15～4/18予定) ・大船渡市で給水支援 2名(日本水道協会からの要請) ・岩手県への保健師の派遣 4月26日～4月30日(厚生労働省からの要請) ・岩手県への職員派遣(県、町村会からの要請)
27	太地町		H23.3.15	・義援金の受付 ・備蓄品の供出(3,000食分)
28	古座川町	-	-	・義援金の受付 3/15開始 ・古座川町からの義援金 ・救援物資 白米2.7t 岩手県宮古市 ・備蓄品の供出(アルファ米 500食)
29	北山村	-	-	・義援金の受付 準備中
30	串本町		H23.3.16	・義援金の受付 3/15開始 ・緊急消防援助隊 3名 (3/20帰還) ・救援物資 白米 17.5t (岩手県宮古市) ・備蓄品の供出 (岩手県宮古市) おむつ、粉ミルク他 ・救援物資 3/18 アルファ米 500食(岩手県へ)

## 6 和歌山県の被災地支援(その他の支援について)

項目	内容	現在の状況	問い合わせ先
災害義援金口座の開設	和歌山県が「東北地方太平洋沖地震災害義援金」を募集。	4月12日現在 222,702,749円	福祉保健総務課 電話 073-441-2472
東北地方太平洋沖地震被災地への災害義援金について	和歌山県議会では、全議員44名の負担により東北地方太平洋沖地震の被災者支援のため、義援金100万円を送ることを決定。		
和歌山県からの見舞金について	岩手県、宮城県及び福島県に対し、和歌山県から、それぞれ300万円の見舞金。3月29日、和歌山県東京事務所長が各県東京事務所長に目録を届ける。		
和歌山県医師等災害ボランティア受付窓口開設	3月18日(金)、ボランティアを行う意志のある医師等医療従事者から申し込みを受け付ける窓口等を設置。	4月12日現在 18件登録 (医師3名、看護師10名、薬剤師1名、鍼灸師4名)	医務課 電話 073-441-2603 (土日祝日を除く午前9時~午後5時45分) FAX 073-424-0425 (終日)
被災地医療機関からの転院希望者受入調整担当窓口	4月11日(月)医務課に設置 岩手県、宮城県及び福島県又は同県内医療機関からの要請に応じて入院患者の転院受入について調整を行う窓口		医務課 電話 073-441-2603
児童生徒の受け入れ	東北地方太平洋沖地震に被災し、和歌山県内に転居される方、公立学校への入学・転入学・編入学を希望される児童生徒について、和歌山県教育委員会の各担当窓口を設置。	4月11日現在 ・和歌山市11人(小学校10人、中学校1人) ・橋本市3人(小学校3人) ・岩出市1人(小学校1人) ・海南市1人(小学校1人) ・紀美野町5人(小学校5人) ・田辺市2人(小学校1人、中学校1人) ・新宮市1人(高等学校1人) ・那智勝浦町2人(小学校2人) ・串本町3人 (小学校1人、中学校1人、高等学校1人) 合計 (小学校24人、中学校3人、高等学校2人)	教育委員会学校指導課 電話 073-441-3686 【小・中学校】 義務教育班 073-441-3705 【特別支援学校】 特別支援教室 073-441-3683 【高等学校】 高等教育班 073-441-3662
被災地支援・災害ボランティアバスの運行	和歌山県・和歌山県災害ボランティアセンターでは、被災地にボランティアバスを運行。	4月11日 9:50 現地での活動を終えて、災害ボランティア20名、県職員1名、社会福祉協議会職員1名 帰還	県民生活課 NPO・県民活動推進室 電話 073-441-2053 募集は既に終了しています。
被災者のホテル・旅館等への受け入れ	和歌山県旅館ホテル生活衛生同業組合と連携した取り組みとして、地震などによる被災者の方々が生活する施設(旅館・ホテル)を開始日(4月5日)から平成23年5月31日まで用意。		食品・生活衛生課 電話 073-441-2620
給水支援	和歌山市 給水車(2)1台+支援車1台 人員4名 海南市 給水車(3)1台+支援車1台 人員4名 新宮市 トラック+2tタンク積載を1台 人員2名 橋本市 給水車(4)1台 人員2名 田辺市 新宮市 給水車(4)1台+支援車1台 人員5名 紀の川市 トラック+2tタンク積載を1台 給水袋2,000袋 人員4名 紀美野町 給水車(3)1台+支援車1台 人員4名 白浜町 人員2名 美浜町 人員2名 田辺市 人員2名 有田川町 人員2名 有田市 人員2名 かつらぎ町 人員2名 高野町 人員2名(4/12出発) 岩出市 人員2名(4/16出発予定)	人員のみ帰還(派遣先:大船渡市) 人員のみ帰還(派遣先:大船渡市) 宮城県名取市で給水活動中 帰還(派遣先:大船渡市) 茨城県高萩市へ出発し、17日に新宮市と引き継ぎを予定していたが延期 茨城県高萩市へ出発したが、活動を中止し帰還 帰還(派遣先:宮城県登米市) 帰還(派遣先:大船渡市) 帰還(派遣先:大船渡市) 帰還(派遣先:大船渡市) 帰還(派遣先:大船渡市) 和歌山市・海南市の給水車を使用し、大船渡市で給水活動中 和歌山市・海南市の給水車を使用し、大船渡市で給水活動中 和歌山市・海南市の給水車を使用、県内市町村で順次交代しながら給水活動していく予定 派遣先:大船渡市	

## 【関西広域連合（徳島県）】

東日本大震災にかかる救援物資の自衛隊による第6回目の航空機輸送について

東日本大震災で被害を受けた宮城県等への救援物資の輸送について、迅速かつ的確な輸送に資するため、自衛隊による第6回目の航空機輸送を行いますのでお知らせします。

1 日 時 平成23年4月12日（火） 9:30 徳島着陸 11:30 離陸予定  
（航空自衛隊中型輸送機 C-1）

2 場 所 海上自衛隊徳島教育航空群  
（板野郡松茂町住吉字住吉開拓38番）

3 救援物資 県内企業・団体から提供された食料品、大型土のう袋

4 その他

（1）海上自衛隊機によるこれまでの輸送

第1回 3月19日 食料品等

第2回 3月20日 医薬品、食料品等

第3回 3月22日 市町村の備蓄食糧

第4回 3月25日 衛生品、食料品

第5回 4月1日 食料品、医薬品、衛生品、衣服等

（2）積込状況撮影希望の場合の連絡先

海上自衛隊徳島教育航空群 広報室長（088-699-5111 内線3233）

今回の航空機輸送をもって、「地方公共団体及び民間からの救援物資の自衛隊による輸送スキーム」は、一時停止となります。

## 生活関連物資に関する販売状況調査結果について

東日本大震災の影響により、一部の生活関連物資が品薄状態となっているという問題が発生しています。県内の状況を速やかに把握するため、緊急に生活関連物資販売状況の調査を実施しました。

### 1 調査概要

対象物資：懐中電灯、乾電池（単一）、カップラーメン、ミネラルウォーター、粉ミルク、大人用おむつ、カセットコンロ用ボンベ（7品目）

調査日：平成23年4月1日、8日

調査対象：県内7ヶ所の量販店

調査方法：店頭での目視確認と聞き取り調査、陳列状況を「通常」「少ない」「全くない」の3段階で評価

### 2 結果概況

震災発生からしばらくは買いため等の混乱が見られましたが、一部品目を除き入荷が安定したため現在は落ち着いています。4月1日から8日では、ほぼ横ばいで推移しました。店頭には全く商品がない品目や震災前に比べて商品が少ない品目があるなど、徳島県内においても若干の生活関連物資が不足している状況が見られました。また、対象品目以外ではヨーグルト、タバコが銘柄によっては品薄状態が続いています。聞き取り調査では、東日本産商品から西日本産商品へのシフトが聞かれました。

なお、品目ごとの状況については次のとおり。

- ・懐中電灯：1ヶ所を除き、店頭には全くない状況であり、入荷のメドも立っていない。
- ・電池（単一）：1ヶ所を除き、店頭には全くない状況であり、入荷のメドも立っていない。
- ・カップラーメン：一部品薄の商品もあるものの、店頭には商品が並んでいる。
- ・ミネラルウォーター：少量ではあるが、店頭には商品はある。入荷が販売数に追いついていない。
- ・粉ミルク：一部品薄の店舗があったがおおむね通常どおりだった。
- ・大人用おむつ：通常どおりだった。
- ・カセットコンロ用ボンベ：全くない店舗が見られたが、一部で入荷が続いている模様。

### 3 調査結果

枠内の数字は該当する店舗数（総調査店舗数は7）

品目	通常		少ない		全くない	
	4/1	4/8	4/1	4/8	4/1	4/8
懐中電灯	0	0	1	1	6	6
乾電池(単1)	0	0	1	1	6	6
カップラーメン	5	4	2	3	0	0
ミネラルウォーター	0	0	7	6	0	1
粉ミルク	5	5	2	2	0	0
大人用おむつ	5	7	2	0	0	0
カセットコンロ用ボンベ	3	2	2	3	2	2

通常：震災発生直前と同じ状況  
 少ない：商品が少ないが陳列されている状況  
 全くない：商品が店頭には全くない状況

## 東日本大震災被災者の県営住宅への入居決定について

現在、県内において、標記地震等により被害を受けられた方々の受入を行うため、公営住宅等（県・市町村営住宅、職員住宅等）を準備しております。

このたび、被害を受けられた方から、県営住宅への入居申請が提出され、4件（4世帯）の入居決定をいたしました。

詳細については、次のとおりです。

### 1．入居予定日

4世帯とも平成23年4月14日（木）

### 2．家賃

免除（最長2年まで）

### 3．入居世帯毎人数

（1）1世帯（1名）

（2）1世帯（5名）

（3）1世帯（5名）

（4）1世帯（3名）

### 4．被災地

（1）宮城県

（2）～（4）福島県

### 5．被災原因

（1）～（4）東日本大震災の津波による、住宅等の損壊

### 6．その他

（1）入居者に対しては、「とくしまジョブステーション」が、就労の相談を行うこととしております。

（2）入居者に対しては、県民の皆様からご提供いただいた、電化製品等の生活用品の提供の相談を行うこととしております。

（3）県営住宅への入居までの間、宿泊場所が必要な入居者に対しては、「徳島県旅館業生活衛生同業組合」及び「日本観光旅館連盟徳島県支部」のご協力をいただき、宿泊場所の提供を行っております。

（4）氏名や入居先等、プライバシーに関することは、公表を控えることといたします。

### （参考）公営住宅等への累計入居世帯数

県営住宅に8世帯（25人）

・うち、宮城県からの入居：2世帯（4人）

・うち、福島県からの入居：6世帯（21人）

## 「女川町教育支援金（贈呈式）」について

### 1 期 日

平成23年4月13日（水）

### 3 贈呈式

時 間	場 所	贈 呈 者
午後2時から午後2時10分まで	県庁9階 教育委員室	徳島県教職員団体連合会（徳教団）
午後5時から午後5時10分まで	県庁9階 905会議室	徳島県公立学校教職員組合（徳公教組）

### 3 内 容

東日本大震災被災地（女川町）へは現在、徳島県教育委員会が学校再開に向けて、教育支援チームを結成し、数次に渡り派遣支援活動を行っているところであるが、この度、児童生徒たちの学業支援として、県内職員団体から支援金贈呈の要請があり、これを受けて贈呈式を執り行う。

### 東日本大震災の被災地・被災者の支援に関する「徳島発の政策提言」の実施について

本県では、関西広域連合の一員として、発災直後から、被災地での医療・救護活動や支援物資の輸送とともに、QOLに配慮した県内での被災者の積極的な受け入れなど、「人的・物的支援」に全力を挙げて取り組んでいます。

と同時に、自治体機能が消失したり、大幅に減退している市町村もあることから、復旧・復興の重大な障害となっている「災害廃棄物処理」や、「公共土木施設の復旧事業」などを、被災地域以外の自治体が一括して「代行実施」できるようなオールジャパンの支援体制が不可欠と考えています。

そこで、この代行制度を「具現化する道筋」をはじめ、「徳島ならではの」創意工夫を盛り込んだ「徳島発の政策提言」をとりまとめ、国に対して早期実現を求め、次の日程により、飯泉知事が関係先を訪問することになりましたので、お知らせいたします。

### （1）日 程

日 時	場 所	提 案 先（敬称略）	備 考
4月13日（水）			
13：15～	衆議院本館第15控室	民主党陳情要請対応本部 副本部長 大久保 勉	

※ 上記のほか、内閣府、国土交通省等の関係省庁への提言活動を行う予定。  
（提言先及び時間は調整中）

### （2）提言内容

別紙のとおり（ 提言項目）



(別紙)

東日本大震災の被災地・被災者の支援に関する  
徳島発の政策提言

(提言項目)

- 1 「一括代行制度」の創設による広域的な被災地支援体制の構築について  
(県民環境部，農林水産部，県土整備部)
- 2 被災者等のための義援金に係る税制上の優遇措置の要件緩和について  
(保健福祉部)
- 3 被災者向け住宅の提供に係る支援制度の拡充について  
(県土整備部(企画総務部，教育委員会))
- 4 緊急雇用創出事業の活用について(商工労働部)
- 5 被災地の児童生徒に対する教育面の対応について(教育委員会)
- 6 災害救助法の弾力的な運用について(危機管理部)
- 7 原発事故に伴う国産農林水産物や製品の輸出制限への対応について  
(商工労働部，農林水産部)

## 「徳島県災害ボランティア先遣隊報告会」の開催について

徳島県では、4月8日（金）から12日（火）までの5日間、被災地のボランティア受入状況の視察調査及びニーズに応じたボランティア活動のため、「徳島県災害ボランティア先遣隊」を派遣しました。

この先遣隊により、現地の状況やボランティアの在り方など貴重な情報や経験が得られましたので、災害ボランティア活動をお考えの方への周知や県民の防災意識の高揚のため、次のとおり報告会を開催します。

- 1 日時 平成23年4月16日（土）13：30～（1時間40分程度）
- 2 場所 徳島県立防災センター 1階 講堂  
（住所：板野郡北島町鯛浜字大西165）
- 3 内容 ・先遣隊活動報告  
・先遣隊隊員との意見交換・情報交換
- 4 申込先 徳島県立防災センター 災害ボランティア担当  
電話：088-683-2100  
FAX：088-683-2002  
メール：bousaice@mail.pref.tokushima.lg.jp  
いずれかの方法で、お名前と連絡先（電話番号）をお知らせ下さい。

定員（100名）になり次第、締め切らせていただきます。

## 東日本大震災に関する徳島県の被災地支援の状況について

### 1. 本日の主な動き

#### （1）危機管理会議

- ・午後2時35分から、東日本大震災が及ぼす県内企業への影響及びその対策等についてを議題とする危機管理会議（知事出席）を開催。
- ・関係各部から県内企業の現状と各部の対応等についての報告の後、知事から次のとおり指示。

#### （知事指示事項）

- ・経済・雇用については、今後、厳しい局面を迎えることが予想されることから、各種支援制度の周知徹底を図るとともに、より良い制度に向け改善し、肉付け補正予算に新しい制度を盛り込むこと。
- ・今後、被災地の復興がはじまると、次世代林業プロジェクトの計画では生産が追いつかないことが予想されることから、林業飛躍基金の活用など関係部局がタッグを組んで対応すること。

- ・疎開制度について提案した際，緊急雇用制度を活用した支援策を行うこととしてきたが，復興までに時間がかかることから，中長期的な視野を持った支援策として県外からの企業移転に対する支援制度を社員住宅の提供とセットで提示するなど，現地連絡員を通じて，情報提供をすること。
- ・日本の食糧庫である東北が出荷，作付けできない状況であることから，関西の台所として本県での食糧増産に向け，耕作放棄地や休耕田の活用策を検討し，肉付け補正予算で制度化すること。
- ・福島原発災害に関連した風評被害について，国内外に対して，本県は安全であることを周知すること。
- ・レベル7の評価となったことがすぐ世界に広がり，海外からの観光客が途絶えることと想定されることから，海外に出向き安全性をアピールするなど，関西広域連合，四国他県と連携し，積極的な取組みを早急に行うこと。
- ・今後の被害想定，地震防災対策行動計画等の見直しに際しては，国の動きを待つことなく，減災という見地に立った「有識者会議」を立ち上げるなど，早急に対策の検討を行うとともに，関西広域連合の中で，本県が先鞭として実践し，広げていくこと。
- ・分析チームに集まっている情報を速やかに計画の見直しに反映させるとともに，大津波警報が本県に出た折に生じた色々な問題，例えば避難所について，これまでの固定概念を捨て去り，避難所の耐震性や立地，機能からこれを見直し，市町村とも連携し，早急に対応を検討すること。
- ・また，ネクスコ西日本に申し入れてきた，四国横断自動車道の法面の活用について，どういう形であれば避難所として活用できるのか，これまで検討してきたデータを，例えば有識者会議に諮るなど，対応を進めること。
- ・今度の肉付け補正予算の編成は，震災対策と経済雇用対策の2つを柱とし，ゼロから再度検討を行うこと。

## (2) 東日本大震災被災者の県営住宅への入居決定

(入居世帯数) 4世帯(14名)  
(被災地) 宮城県，福島県

氏名や入居先等，プライバシーに関することは，公表を控えることといたします。

## (3) 女川町の小中学校における学校再開

- ・学校再開に向け，本県が支援してきた女川第二小学校において，午前8時30分から始業式を開催。

(4) 人的支援

- ・関西広域連合・徳島県宮城現地支援本部員 第3陣(3名)  
午後0時15分からの壮行式(副知事出席)の後,宮城県に向け出発。
- ・宮城県北部沿岸市町支援本部派遣職員  
第4陣(30名 県・市町村各15名)
  - 1班(8名) 気仙沼市にて支援活動に従事。
  - 2班(8名) 南三陸町にて支援活動に従事。
  - 3班(6名) 石巻市にて支援活動に従事。
  - 4班(8名) 女川町にて支援活動に従事。
- ・学校再開支援チーム  
第2陣(5名)  
女川第二小学校の始業式へ出席の後,学校再開の支援活動に従事。
- ・被災地支援(医療・保健)チーム 第9陣(25名)
  - 保健師チーム(6名)  
仙台市若林区(3名)及び気仙沼市(3名)にて支援活動に従事。
  - 医療救護チーム(13名)  
石巻市立万石浦中学校にて支援活動に従事。
  - 災害支援ナース(2名)  
石巻市遊楽館にて支援活動に従事。
  - 心のケアチーム(4名)  
仙台市若林区内避難所(南小泉小学校)にて支援活動に従事。
- ・被災地支援(介護支援)チーム 第2陣(3名)  
南三陸町にて支援活動に従事。
- ・被災地支援(医療・保健・福祉)チーム 第10陣(現地連絡員含め25名)  
午前10時15分からの壮行式の後,宮城県に向け出発。

保健師チーム	6名	医療救護チーム	10名
災害支援ナース	2名	心のケアチーム	3名
介護支援チーム	3名	現地連絡員	1名
- ・日本赤十字社徳島県支部(医療救護班)第7班(8名)  
石巻専修大学にて支援活動に従事。
- ・徳島県災害ボランティア先遣隊(20名)  
現地における支援活動を終え,午前9時,帰県。(知事出席)

(5) 物的支援

- ・宮城県への救援物資  
県内企業および団体から提供された食料品,大型土のう袋(計3.9t)を自衛隊機で輸送。

## (6) 生活関連物資に関する販売状況調査結果

- ・県内の生活関連物資の販売状況を把握するため、4月1日、8日に緊急実施した調査結果を公表。

(結果概況)

- ・4月1日から8日では、ほぼ横ばいで推移。
- ・店頭に全く商品がない品目や震災前に比べて商品が少ない品目があるなど、徳島県内においても若干の生活関連物資が不足している状況が見られた。

県ホームページ

<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2011041200401/>

## (7) 環境放射能の調査結果

- ・空気中の放射線量の測定

前日午後5時から本日午後5時までの放射線量の測定値は、0.037～0.040 μSv/h であり、異常なし。

- ・定時降水物(ちり、ほこり、雨など)の分析(ヨウ素131, セシウム137)  
前日午前9時から本日午前9時までの降水物 検出されず。

- ・上水(蛇口水)の分析(ヨウ素131, セシウム137)  
前日採取した上水 検出されず。

県ホームページ

<http://www.pref.tokushima.jp/docs/2011031500153/>

## 2. 明日の主な動き

### (1) 東日本大震災の被災地・被災者の支援に関する「徳島発の政策提言」

- ・「一括代行制度」の創設による広域的な被災地支援体制の構築についてなど、全7項目について、「徳島発の政策提言」として、施策の早期実現を求め、知事が関係先を訪問。

民主党陳情要請対応本部 大久保 勉 副本部長 他

### (2) 人的支援

- ・関西広域連合・徳島県宮城現地支援本部員 第2陣(2名)  
現地における支援活動を終え、午前11時30分頃、帰県予定。
- ・被災地支援(医療・保健)チーム 第9陣(現地連絡員含め26名)  
現地における支援活動を終え、午後8時45分頃、帰県予定。
- ・被災地支援(介護支援)チーム 第2陣(3名)  
現地における支援活動を終え、午後8時45分頃、帰県予定。

(3) 会議・説明会等

- ・東日本大震災を受けた津波対策に係る自主防災組織等との意見交換会  
津波対策の課題等について検討するため、沿岸9市町の自主防災組織連絡会の代表者及び防災担当課長との意見交換会を午前10時から開催。

3. 被災地からの避難者受入状況(平成23年4月12日現在)

宮城県	13名	(+ 1名)
福島県	27名	(+ 13名)
茨城県	3名	
栃木県	3名	
千葉県	6名	
東京都	5名	(+ 2名)
神奈川県	10名	
合計	67名	(+ 16名)

(参考)

1 日本赤十字社の医療救護班の派遣

派遣内容	派遣先	備考
医師	2名 宮城県	医療救護班(日赤 第7班)
看護師	3名 宮城県	医療救護班(日赤 第7班)
薬剤師	1名 宮城県	医療救護班(日赤 第7班)
事務職	2名 宮城県	医療救護班(日赤 第7班)

2 支援連絡要員の派遣

派遣内容	派遣先	備考
支援連絡要員	4名 宮城県	現地支援本部員

3 支援人員の派遣

(1) 避難所での医療救護, 健康対策

派遣内容	派遣先	備考
保健師	4名 宮城県	被災地支援チーム(第9班)
事務職	2名 宮城県	被災地支援チーム(第9班)

## (2) 心のケア

派遣内容		派遣先	備考
医師Ⅰ	1名	宮城県	被災地支援チーム(第9班)
看護師	1名	宮城県	被災地支援チーム(第9班)
心理士	1名	宮城県	被災地支援チーム(第9班)
事務職	1名	宮城県	被災地支援チーム(第9班)

## (3) 救護所等の医療支援

派遣内容		派遣先	備考
医師(救護所)	4名	宮城県	被災地支援チーム(第9班)
看護師(救護所)	5名	宮城県	被災地支援チーム(第9班)
薬剤師(救護所)	2名	宮城県	被災地支援チーム(第9班)
理学療法士(救護所)	2名	宮城県	被災地支援チーム(第9班)
事務職(救護所)	2名	宮城県	被災地支援チーム(第9班)
歯科医師	0名	宮城県	県歯科医師会・歯科医療チーム
歯科衛生士	0名	宮城県	県歯科医師会・歯科医療チーム

## (4) 介護支援

派遣内容		派遣先	備考
介護支援専門員	1名	宮城県	介護支援チーム(第2班)
介護福祉士	1名	宮城県	介護支援チーム(第2班)
事務職	1名	宮城県	介護支援チーム(第2班)

## (5) 宮城県北部沿岸市町支援本部

派遣内容		派遣先	備考
事務職等	30名	宮城県	被災地応援派遣チーム(第4班)

## (6) 教育対策

派遣内容		派遣先	備考
教諭等	5名	宮城県	学校再開支援チーム(第2班)

## (7) その他

派遣内容		派遣先	備考
ボランティア等	0名	宮城県	災害ボランティア(先遣隊)

※1～3(7)までについては、前日からの変更箇所を下線を記入しています。

## 4 緊急支援物資の送付

送付内容	送付先	備考
<ul style="list-style-type: none"> <li>・食料品</li> <li>レトルトバック食品 合計460個 (こんぶ豆 60個, ごまこんぶ 80個, ちりめんこんぶ 80個, シイタケこんぶ 80個, しそこんぶ 160個)</li> <li>梅ゼリー 14,400個, 金柑ゼリー 14,400個, 梅甘露煮(ビン詰) 576本, 金柑甘露煮(ビン詰) 576本, 梅ジャム(ビン詰) 528本</li> <li>・大型土のう袋 420袋</li> </ul>	宮城県	自衛隊機

## 【関西広域連合（鳥取県）】

### 東日本大震災対策本部会議の開催

東日本大震災に係る対応等について協議するため、下記のとおり会議を開催します。

#### 記

- 1 日 時 4月13日（水） 午前11時～
- 2 出席予定者 知事、副知事、統轄監、各部局長
- 3 開催場所 県災害対策本部室（県庁第二庁舎3階）  
各総合事務所（テレビ会議）  
[ 東部総合事務所 ] 所長室  
[ 八頭総合事務所 ] 災害対策室（別館2階）  
[ 中部総合事務所 ] 203会議室  
[ 西部総合事務所 ] 災害対策室（新館2階）  
[ 日野総合事務所 ] 大会議室（会議棟2階）
- 4 議 題
  - （1）被災地・避難者への支援状況等
  - （2）東日本大震災による県内経済等への影響について
  - （3）原子力発電所に係る状況
  - （4）その他

### 島根原子力発電所敷地境界周辺での放射性物質の検出について

このことについて、中国電力株式会社鳥取支社から情報提供がありましたのでお知らせします。

#### 本件問い合わせ先

中国電力株式会社 鳥取支社 広報担当  
電話0857-36-7006



## (ホームページによるお知らせ)

平成23年4月12日  
中国電力株式会社

### 島根原子力発電所敷地境界周辺での放射性物質の検出について (続報)

当社は、東京電力 福島第一原子力発電所の事故を踏まえ、島根原子力発電所敷地内の環境モニタリングを強化しております。

本日、ごく微量の放射性物質(ヨウ素 131, セシウム 134, セシウム 137)を検出しましたのでお知らせします。

#### [検出された放射性物質の濃度]

採取地点	放射性物質	放射性物質の濃度	試料採取期間
発電所敷地境界周辺(大気中) モニタリングポスト(No.3)付近	ヨウ素 131	0.0028 [ベクレル*/m <sup>3</sup> ]	平成23年4月7日 16時09分 ~平成23年4月11日 15時56分
	セシウム 134	0.00018 [ベクレル/m <sup>3</sup> ]	
	セシウム 137	0.00018 [ベクレル/m <sup>3</sup> ]	

島根原子力発電所は、現在、1号機が第29回定期検査中、2号機が定格熱出力一定運転中ですが、原子炉水中のヨウ素濃度や排ガスモニタ等の燃料健全性に係わる値に有意な変化は見られません。また、1,2号機建物等からの排気を連続して測定している放射線モニタにも有意な変化が見られないことから、今回確認された放射性物質(ヨウ素 131, セシウム 134, セシウム 137)は、島根原子力発電所に起因したものではありません。

なお、今回確認された放射性物質により受ける放射線量はごく微量であり、健康に影響を与えるものではありません。

※ ベクレル …放射能の量を表す単位

別紙：これまでに検出された放射性物質

参考1：放射性物質の検出場所(発電所敷地境界周辺の放射線測定設備)

参考2：浮遊物質採取・分析手順の概要

以上

<参考サイト>

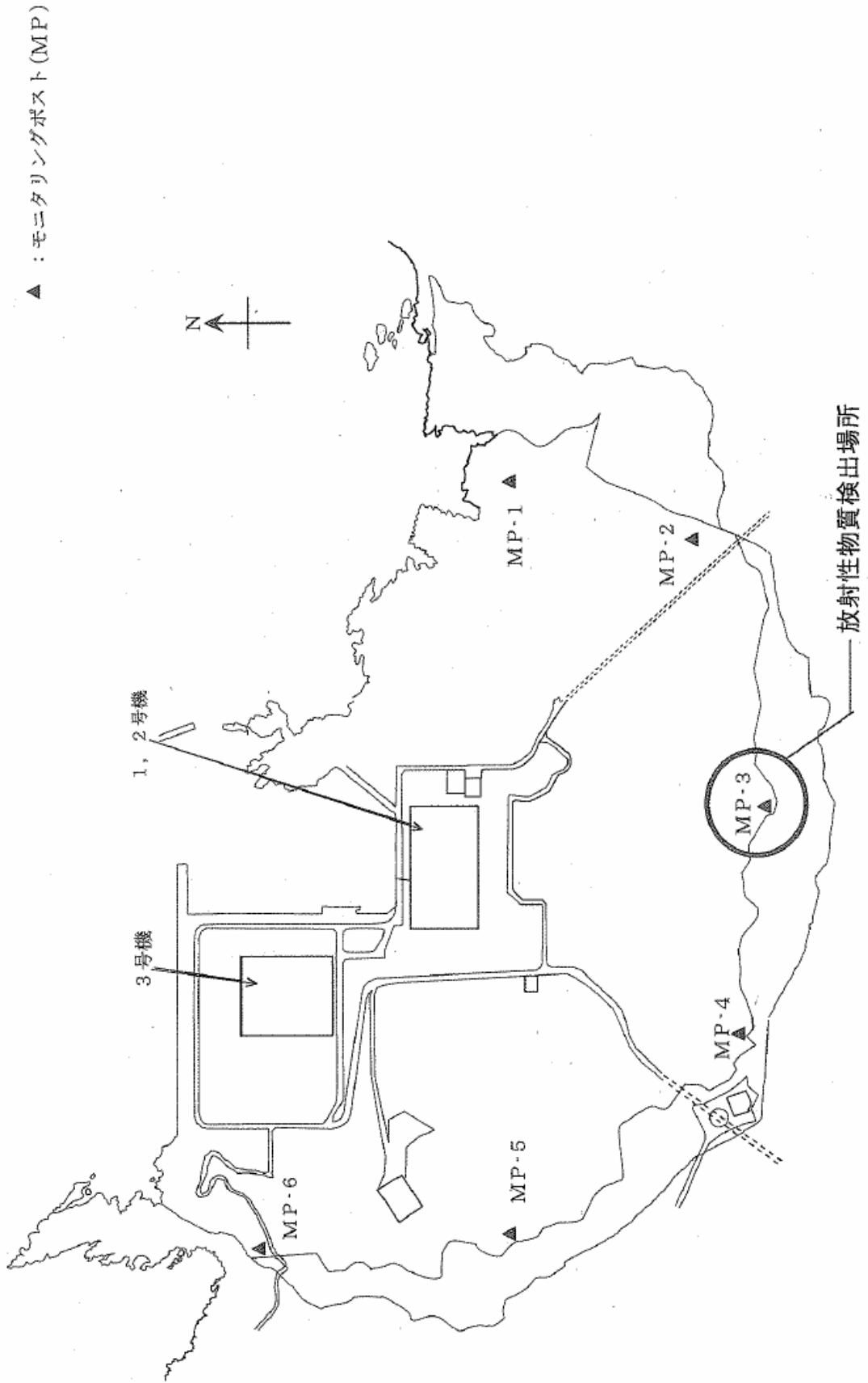
島根原子力発電所モニタ(排気筒モニタ等)

<http://www.energia.co.jp/atom/atom5.html>

日常生活で受ける放射線とその影響

<http://www.energia.co.jp/atom/more3.html>

放射性物質検出場所（発電所敷地境界周辺の放射線測定設備）

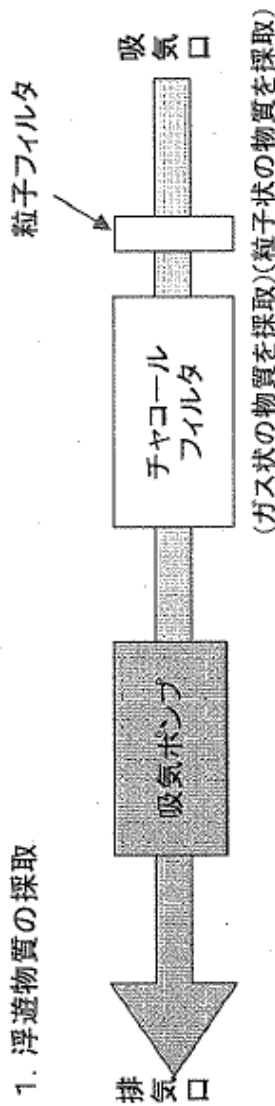


## 浮遊物質採取・分析手順の概要

原子力発電所では周辺の放射線測定の一環として、大気中に浮遊する物質を定期的に採取し、その中に含まれる放射性物質を分析している。

### <手順の概要>

#### 1. 浮遊物質の採取



#### 2. 浮遊物質の分析

粒子フィルタおよびチャコールフィルタにより採取した粒子状およびガス状の物質について、その中にどのような放射性物質が含まれるのか、分析装置を用いて検証を行う。

これまでに検出された放射性物質

[試料採取地点]: 島根原子力発電所敷地境界周辺 モニタリングポスト (No.3) 付近

試料採取期間	放射性物質	放射性物質の濃度 [ベクレル/m <sup>3</sup> ]	備考
平成 23 年 3 月 24 日 18:58 ~平成 23 年 3 月 29 日 18:38	ヨウ素 131	0.00047	3月30日お知らせ済み
平成 23 年 3 月 29 日 18:43 ~平成 23 年 3 月 31 日 16:00	ヨウ素 131	0.00056	4月1日お知らせ済み
平成 23 年 3 月 31 日 16:05 ~平成 23 年 4 月 4 日 15:59	ヨウ素 131	0.0014	4月5日お知らせ済み
平成 23 年 4 月 4 日 16:05 ~平成 23 年 4 月 7 日 16:04	ヨウ素 131	0.0095	4月8日お知らせ済み
	セシウム 134	0.0018	
	セシウム 137	0.0017	
平成 23 年 4 月 7 日 16:09 ~平成 23 年 4 月 11 日 15:56	ヨウ素 131	0.0028	今回
	セシウム 134	0.00018	
	セシウム 137	0.00018	

※原子力発電所周辺監視区域外の空気中における放射性物質の濃度限度について、ヨウ素 131 は5ベクレル/m<sup>3</sup>、セシウム 134 は20ベクレル/m<sup>3</sup>、セシウム 137 は30ベクレル/m<sup>3</sup>と原子炉等規制法に基づく基準で定められています。

[試料採取地点]: 島根原子力発電所敷地内 水盤

試料採取期間	放射性物質	放射性物質の濃度 [ベクレル/m <sup>3</sup> ]	備考
平成 23 年 4 月 4 日 9:30 ~平成 23 年 4 月 7 日 10:10	ヨウ素 131	2.5	4月8日お知らせ済み
平成 23 年 4 月 7 日 10:10 ~平成 23 年 4 月 11 日 10:35	検出されず	-	今回